

## 栃木市母子寡婦福祉会

登録 No. 0005

母子寡婦福祉会は、一人親家庭の皆さんの「頼りになる会」をモットーに活動しています。一人ではできないことも、グループならできる場合もあります。団体だからといって、ひとつのカラーに同化するのではなく、一人ひとりのメンバーの個性を活かせる団体でありたいと思うのです。絵の具のように混ざることなく、自分をしっかり主張するクレヨンのような存在。自己を確立することで、他人の個性をひき立たせ、力を合わせて一枚の絵を仕上げる。そんな一箱のクレヨンのような会を目指しています。

### ※主な活動

- ・ワイワイトーク…食事会を兼ねての情報交換
- ・母子レクリエーション…ログハウスでのお泊り、バーベキュー、釣りなど
- ・サタデーナイトスタディ…毎月第2土曜日19:00~21:00
- ・講習会（ヘルパー2級資格） ・日常生活支援員派遣 ・研修会
- ・子育て支援活動 ・クリスマスケーキ作り ・模擬店での焼きそば出店など



## ネットワークとちぎ

登録 No. 0008

2001年（平成13年）に発足した市民団体で、文化的事業の企画・運営やまちづくりに関する研究・提言・そして実践をしています。

おもな活動は、「とちぎ自由大学」の開講、「蔵プロジェクト」（蔵を活かした企画展）です。また、他の市民文化団体との連携による文化プロジェクト（とちぎ協働まつり・とちぎの未来プロジェクト〈演劇・ダンス公演〉など）に参画しています。



「ウォーキングイベント in 栃木市」  
ウォーキング後の「魅力ポイント」検証  
ミーティング模様



企画展「わたしのまち あなたのまち再発見」  
（平成22年・市内見世蔵）

## ・くらは登録団体活動紹介・

### とちぎ協働まつり

登録 No. 0001

とちぎ協働まつりは、あらゆる年齢、性別、職業の市民が集い、企画、運営する市民手作りの市民のためのまつりです。

毎年、協働まつりに携わったり参加したりする中で、新しい出会いが生まれ、人と人がつながり、栃木に新しいコミュニティが生まれております。

昨年は「つたえる」のテーマの下、

新栃木市誕生を記念して「とちぎふるさと絵手紙」を募集、1133通の応募があり、入選作品で

「とちぎふるさとすごろく」をつくりました。くらのエリアも、メインアリーナに場所を移して充実した発表がなされました。



展示された絵手紙（一部）

今年も10月23日（日）栃木市総合運動公園にて、更にパワーアップして開催すべく準備中です。

ご協力の程、よろしくお願いいたします！

協働まつり 2010 フィナーレイベント



### 特定非営利活動法人 D-アイの会

登録 No. 0002



D-アイの会は、「出会い・ふれあい・あい(愛)・EYE(目)・I(私)・DAY」を合言葉に、視覚障がい者とボランティアが、一緒になって活動している全国でも珍しい団体です。

視覚障がい者の外出時のガイドヘルプや、共に楽しむリクリエーション、小、中学校の総合学習授業に参加し、生徒と視覚障がい者とが交流し、相互理解を深めています。

#### 活動内容

- ・役員会 毎月
- ・市内小中学校及び県立栃木農業高等学校でのふれあい授業（福祉総合授業）に参画
- ・小学校低学年生徒への読み聞かせ授業
- ・栃木シルバー大学南校で、障がい者理解の為の福祉授業に講師派遣
- ・新年会、バス旅行、ふれあいサロン、ふれあい散歩
- ・地域生活支援事業（移動支援）として、視覚障がい者の外出時のガイドヘルパー派遣



## ..くらは登録団体活動紹介..

### 特定非営利活動法人 蔵の街たんぽぽの会

登録 No. 0010

**NPO法人蔵の街たんぽぽの会**

〒322-0073 栃木市小平町6-11  
TEL・fax 0282 (24) 9833  
E-mail tanpopo@cc9.n.e.jp  
(オープンハウスたんぽぽ)

合言葉は  
**げんきとほこり**

- とちぎおもちゃ図書館
- オープンハウスたんぽぽ
- 老人センター内売店

3部門の活動を柱に子どもからお年寄りまで住み慣れた地域で豊かに日常生活を当たり前にごせるような地域社会作りを目指しています。

地域活動支援センター  
オープンハウスたんぽぽ

働く喜びを感じながら、毎日作業をがんばっています。

ホールペン作業

エアコン取扱説明書読込め

オープンハウスたんぽぽのメンバー



※団体からの原稿（JPEG 画像）をそのまま使用しました。

### はなみずき朗読ボランティア

登録 No. 0011

結成満15周年を迎え、自分ながら、ボランティアによく続いたなあとしみじみ感じました。  
それは、素敵な人の和があり、笑顔で斬新なアイデアが生まれ出る才能の持ち主がいるからだと思います。

先日、おだやかな暖かい日、街づくりに参加した時に「藤笠 朗読の本、手っ甲、きゃはん、舟に乗った お客さまへのおみやげのひな人形の葉、吾一の意志の小袋」…



全部手作りで用意して、あそ雛祭りに皆のアイデアが活かされました。

お雛様に扮した子どもの朗読はうすま川に映え、小花さん達の草笛にお客さまも鯉や鯰達も春の一日を喜んだことと思います。



## ・くから登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 山本有三記念会

登録 No. 0012

山本有三先生は明治 20 年 7 月 27 日に栃木市に生まれました。有三先生は「路傍の石」「真実一路」「米百俵」等の名作を残しつつ、参議院議員として文化政策、国語改革に取組み、また青少年の育成にも力を注がれるなど活躍をされ、昭和 49 年に亡くなりました。

記念会は、そうした山本有三先生の生誕 100 年をきっかけに市民有志により設立されました。その目的は山本有三先生の記念館を作ることにより、有三先生の顕彰はもちろん、児童から大人までの生涯学習の拠点とする事でした。

そうした中、有三生家の隣で、広く有三先生を知っていただくのに好位置な現在地において、市民の募金、市の援助等にて平成 9 年に山本有三ふるさと記念館を開館致しました。

現在の記念館は本来の理想とした記念館ではありませんが、記念会の活動拠点としてはもちろん、山本有三先生の顕彰、栃木の観光拠点として多くの方にご利用いただいています。



山本有三記念館（栃木市万町）

なお、記念会は記念館以外にも青少年育成のための事業や文学講演、講座等の開催をしつつ、栃木図書館の運営も行っております。

### 特定非営利活動法人 栃木おやこ劇場

登録 No. 0013

栃木おやこ劇場は「とびっきりの子ども時代を！」を合言葉のもと、「豊かな文化は、人と人との心をつなぎ思いやりと勇気を育ててくれる」という思いで活動しています。



スノーキャンプ



賢治のかぜまつり舞台発表

「ケロボンズコンサート」



耳うどんづくり



ハロウィン



忍者合戦

豊かな文化の中で子どもたちが過ごすことは、人間形成においてたいせつな要素であり、子どもの権利です。

そのために「さまざまな体験」と「質の良い舞台芸術鑑賞」を重要な 2 本柱とし、また、市民活動団体と繋がり協働していくことで、栃木のまち全体が心あたたまる子育て・子どもも大人も心豊かになれる文化が広がるよう、活動しています。

## ・くから登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 栃木県シニアセンター

登録 No. 0016

団体の活動目的は、「シニアの生きがいとまちづくり」。  
法律で定められた項目はすべて備えている。  
“なんでもやりたい!”という希望、夢がある。  
が、なんでもできない現実もある。  
1999年にNPO法人化し、すでに12年が過ぎた。  
いろいろな体験をした。



湯西川温泉 PC 講座

アメリカのNPO「AARP」を夢見て活動が始まった当団体は、  
そこで教えていただいた「シニアのためのパソコン講座」が今もメイン事業である。  
今、受講生のうち最高齢者は80歳を超えている。  
また、グループで教室を開催している人たちも支援している。11年も続いているグループがある。  
市民の皆さんにはお気軽に参加してほしい。5月にはパソコンの無料相談室も常設する。

また、もう一つご紹介したい事業は「男のための料理教室」。この事業も11年続いており、  
足利市、那須町等からも受講生が来ている。男がいざという時のためです。

最近、総務省・栃木市教育委員会と協働で「親と子のパソコン分解講座」をした。  
大変な人気でキャンセル待ちの講座になった。

## 頬笑みの会

登録 No. 0021

私達は新潟に行って実際に「地域の茶の間」を見て参考にさせていただき、始めてから7年目を迎えました。つどう場があると人は元気になります。

私達は、生き生き生涯現役をめざしています。公民館、家庭の納屋、空き家を利用するなど、あちこちに出来るといいなと、広まっていくことをずっと願ってきました。

- 開催日 定期的に月2回 第1週目の土曜日 第3週目の日曜日です。  
変更することもあるので連絡ください。
- 開催場所 一小集会室（栃木中央小学校敷地内）
- 会員制 年会費 1家族2000円（ボランティア保険含む） 参加費 1回500円（昼食代含む）



- ★つどう場・しゃべり場「地域の茶の間」として各世代間が交流し、楽しく1日を過ごしています。
- ★誰もがボランティア精神をもって、あたたかく迎え、お茶、おしゃべり、折り紙、歌や楽器、ゲーム、体操、踊り、何をしても自由です。
- ★自分のできることは、進んでします。  
また手伝って欲しいことがあれば遠慮しないで頼みます。  
お互いが支えあいます。
- ★相手を傷つけるような話はしません。

「頬笑みの会」は頬と頬を寄せて楽しく話して、そこにいるだけで、幸せな時間を共有できる。  
そんな場所です。遊びに来てください。

## 栃木市聴覚障害者協会

登録 No. 0023

■栃木市聴覚障害者協会は、栃木市・壬生町・岩舟町の聴覚障害者を中心に活動しています。

■活動内容：日曜教室、バーベキュー会、忘年会、  
新年ボウリング大会など

■聴覚障害とは何か？

耳が聞こえないことではありません。

耳が聞こえないことによって起きる不便さも含まれています。

・TV番組の内容がわからない

(今は字幕が付く番組もありますが…)

・みんながおしゃべりしている内容がわからないため、孤独感を感じる

・駅や電車の中で何かあったときの放送が聞こえない(特に災害があったとき)

・病院の受付や診察で呼ばれたのに聞こえない…などがあげられます。

■私たちのコミュニケーションは、手話がほとんどです。手話ができない人には口話・てのひら書き・筆談で話しますが、やっぱり手話で話す時が最高！みんなの顔が輝いています。手話サークルのメンバーと一緒に手話で交流したり、喫茶店でおしゃべりしたりと、とても仲が良かったです。

■聴覚障害をお持ちの方、仲間と一緒に活動しませんか？



## 生きがい活動支援施設デイハウスアリッサム講座友の会

登録 No. 0024

この施設は「押花教室」が母体となり発足した場所です。

現在年齢制限が無く幅広い年齢層のなか12人の

ボランティア講師が13講座を日替わりで開いています。

【内容】

ビーズ編み・和紙ちぎり絵・パンフラワー・クラフト手芸・

水墨画・生花・創作和紙人形・編み物・習字・ペン習字・

石畳クラフト・趣味の手芸ペーパークラフト・(押花・ガラスアート・ポーセラーツは休講)



■営業時間 AM9:30~PM4:30(茶菓子付)

■日曜・祭日・お休み(予定表を参照)

■入会金・月謝無し・入退会自由・参加時間自由・年齢制限無し

■1日参加者は¥1000(ランチ付)半日の方¥500

\*教材費は講師に支払います

\*11月~4月までは月1回¥100の暖房費が必要です

\*生徒作品展は随時開催中

## 栃木県オストミー協会

登録 No. 0025

私達の会は、全国組織で栃木県支部です。（オストミーとは人工肛門・人工膀胱のことを言い、オストメイトとは人工肛門・人工膀胱を造設した方を言います）オストメイトの同慶会です。会員になるためには入会して会費納入が必要です。

協会活動は県より「社会適応訓練事業」を委託され講習会や研修会を開催して会員及び一般のオストメイトの社会復帰をお手伝いしています。また、県共同募金会より頂いたお金で支部会報の作成、発送を（6回/年）しています。

今年未曾有の東北関東大震災では、被災県から栃木県に避難した方（会員外も含む）の中にオストメイトが居ることが想定されるため、県障害福祉課に「オストメイトで困っている方はお手伝いします」の張り紙を避難所に貼って頂きました。また、個人的に避難している方も網羅するため下野新聞社に依頼して当協会に連絡する記事を掲載して頂きました。

事務局に「オストメイト装具」を寄付（会員外からも含む）して頂いたものを被災地支部に配布依頼の送付をしました。 ※お知らせ「協会が4月より公益法人に認可されました」



見学研修会のバスの中



アトラクション（歌の集い）



メーカーの装具展示、説明

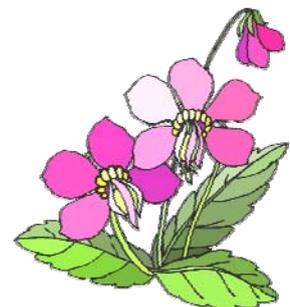
## 栃木の居場所

登録 No. 0026

『栃木の居場所』は、ひきこもりや不登校の経験者・現在進行形の方・なんとなくいつも人とのコミュニケーションに自信がなくて、精神的に自分の殻にこもりがちの方などが、安心して集い、おしゃべりしたり・一緒に遊んだり・学んだりできる『居場所』です。

「自分だけじゃないのかも?! へえ～、そういう考え方や感じ方もあるんだなあ！ それ、わかるわかる！」って感じるところから、一歩を踏み出す勇気や元気をもらえる・・・そんな『居場所』を仲間と一緒につくって行きたいと思っています。

※不定期にプチイベントを楽しんでいます♪  
（ハイキング・花火・鍋や鉄板焼きパーティー など）



## 企業組合とちぎ労働福祉事業団

登録 No. 0028



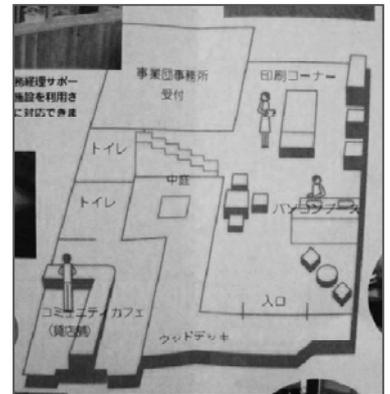
当組合は、障がい者、高齢者など、就労困難層の人たちの働く場の確保を目的として1988年に任意団体として設立、1990年には「企業組合」法人格を取得して、今日まで労働者協同組合としての運営を行ってきました。

また社会福祉法人やNPO法人を関連法人として設立しグループ経営を行ってきたため、非営利組織の運営や労務管理、会計処理などの実務ノウハウを当組合内部に蓄積することが出来たことから、2003年より「総務経理サポート」事業として「非営利・協同」組織の設立と運営を支援する民間事業体としての役割も展開しています。

2010年には本部事務所の建て替えに際し、

WORKLABO（仕事創造実験室）と名付けたスペース（セルフ式のビジネスコンビニ）を設け、社会的企業やコミュニティビジネスの活動を実務面でも応援する体制を強めています。

生きにくさが広がる日本社会の中で、働く場をより一層広げながら、地域社会における支えあいの仕組みをつくり、地域の「絆」の再生に貢献していくことを目標としています。



## シルバー大学校21期栃木地区奉仕会

登録 No. 0029

**主な活動** 公共施設は誰もが気持ちよく、使うことの出来る施設です。市民はもとより、その他利用される方々が気持ちよく使うことができるよう、施設内、駐車場、外周道路周辺の清掃活動をおこなっている団体です。活動を続けて11年になります。緑の腕章をして活動しています。

ゴミは蓄積させない、きれいな状態を保つ、これらをモットーに活動している老人団体です。心無い一部の人の行為が少しでも減ることを願い教育効果も期待して活動を続けております。

**奉仕内容** ●総合運動公園内と駐車場、周辺道路の清掃活動  
収集したゴミ類は、市指定の分別を行って、決められた場所に保管しています。

●施設の破損等情報の提供等

（5年程前までは太平山遊覧道路、駐車場等の清掃活動も交互に行っていましたが現在休止しています）

**活動日** 月2回（第1・第3水曜日）9時から12時まで



## 栃木市第3区民児協

登録 No. 0038

私達は民生委員・児童委員の集まりです。  
担当する地域は境町・境町五丁目・河合町・沼和田町です。  
自治会長から推薦され、厚生労働大臣から辞令を受けた無給の地方公務員です。  
任務としては、子供、子育て中の父母、独り暮らしの方、障害のある方の日常的な見守り、  
或いは生活に困られた方の役所への申請等のお手伝いなどです。この辺りが「くらの利用者  
協議会」に入会・活動しているグループとしては、やや特異なものがあります。  
何か好みの事があって集まったグループではありませんし、  
又立場上、地域に住む方の個人情報に触れる事もあり、  
そうした事についての発言には、特に注意するよう、  
命じられています。こんな風に毛色の変わった  
グループが何故「くらの利用者協議会」に参加して  
いるかと言えば、全市に住んでおられる市民活動の方の  
グループと、この地域との接着剤となる事を、事務局から、  
地域に密着している我々のグループに担いなさいという  
要望があり、参加したと先輩から聞きました。



## りんごの会

登録 No. 0040

昭和61年（1986年）に栃木市図書館（現 栃木市栃木図書館）で、市民からの  
提唱により発足した「子どもと子どもの本のすきなおとなたちのつどい」です。

栃木図書館での月2回（第2・第4土曜日）の定例おはなしひろばを軸に、  
栃木市内外の小・中学校（毎年7校程度）での  
おはなし会（ブックトークなど）や、  
栃木市の9カ月児検診時の「だっこだっこ  
絵本事業」に参加しています。

「子どもたちの笑顔に励まされて」  
おはなし活動を続けています。



## 家造りを考える会

登録 No. 0041

木は山で育ち

水は山から生まれます

大雨が降ると、倒されたままの間伐材で大きな災害に……もってきて建材にするにしても採算が取れません。



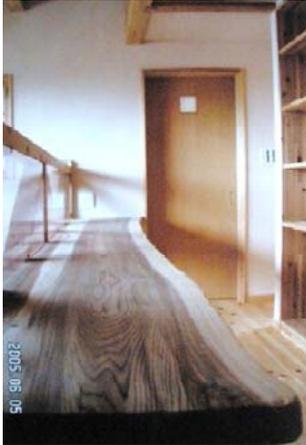
間伐材工場を見学、勉強の後は楽しい川遊び。木工教室の一日。



便利の追求、安さの追求、早ければそれでいい……その結果これだ。チヨット考えてみませんか？こんな身近に、こんな素敵なお木があるのに、どうしてよその国を砂漠にする！

### 地産地消

近くの山の木で家造りをしましょう。まずカウンターから。



## 社団法人 栃木青年会議所

登録 No. 0042

私たち栃木青年会議所とは栃木市、壬生町、岩舟町、西方町に在住する20歳～40歳までの主に青年経営者により構成された団体です。現在約70名のメンバーが在籍し、市内外に多くのOBの方々もいらっしゃいます。

青年会議所の活動理念は『明るい豊かな社会』創りにあります。そして、『奉仕、修練、友情』を信条として街づくり活動をおこなっています。具体的な活動としては、栃木市との共催による市民討議会や市長選公開討論会といったものから、域内で開催される各種お祭りやイベント等の開催のお手伝い、そして、被災地へのボランティア活動などです。また、そのような活動をとおして青年であるメンバー一人ひとりのスキルアップをはかり、メンバー間の友情をはぐくむことも大きな目的となっています。

よかんべ栃木



市長選公開討論会

とちぎサマーフェスタ



市民討議会

## ・くらは登録団体活動紹介・

### シルバー大学校南校生きがづくりセンターさんさん会

登録 No. 0043

私たちは、市民の皆さんと一体となって、施設や学校などに出向いて行き仲間と共に、楽しいひとときを過ごしています。

#### ★主な活動内容は★

- パソコン相談処・第1・第3金曜日（2時～4時・6時～8時）くららにて
- 折り紙・三線・缶バッジ作り・手芸等  
出前・公演・講座を致します。お気軽にご相談ください。お待ちしております！



みんなで楽しくゆかいな集い  
楽しくワイワイにぎやかに  
何でもやろうやってみよう！  
楽しいつどいはさんさん会で！



### 地褌圏俳句会

登録 No. 0045

地褌圏俳句会の主な活動は、「くらは」をお借りしての毎月2回の句会運営と、季刊俳句同人誌「地褌圏」の発行です。中でも毎月1回の「ハイクを作る会」は、独自の方法をとっています。席題を一人一題出して投句は8句以内。選句なしで直ちに合評に入るといふ、この方法が大変好評です。題はあくまで作句するきっかけに過ぎないので、題に縛られずどんな句を提出してもOK。点数を気にすることなく実験的な句も発表することが出来るこの句会は発見も多く、談論風発、充実した楽しい時間を共有しています。



年4回発行の同人誌「地褌圏」は「現代俳句を探る」と題したコーナーが眼目です。毎号一つのテーマを決め、各メンバーがそれに添った内容の著名俳句作家の句を一句抜粋。各々独自の語り口で約400字にまとめます。一つのテーマの泉から言葉のせせらぎが流れ出すこのコーナーは読み応え充分です。

「地褌圏」は栃木市栃木図書館に展示してありますので、是非一度ご覧下さい。

## 鈴木賢二研究会

登録 No. 0046

鈴木賢二研究会は、栃木市制 60 周年記念事業の企画「鈴木賢二展」の後、1997 年春に誕生した。明治 39 年、栃木市に生まれた鈴木賢二は、大正・昭和を時代と切り結びながら駆け抜けた。その間に制作された作品は、版画・彫刻・陶芸・漫画・社会評論・民話研究など多岐に亘り、それら作品は時代と社会を語るものとして今に残る。鈴木賢二研究会は、賢二の生涯と作品を研究し、広く多くの人々に紹介している。これまでに、賢二の長男・鈴木徹（彫刻家）の遺作展開催、大小の鈴木賢二展の開催、栃木県立美術館の企画展への全面協力、栃木市制 70 周年記念企画「鈴木賢二展」への全面協力、版画集の責任編集、生誕 100 年記念作品集の編集出版、等の研究成果を持つ。今後は、当面の企画として以下の事業を開催する。

### 「震災・原発事故と賢二作品『平和を世界に』をめぐるミニシンポジウム」

～～おいしい水・うまい空気をもとめて～～

- 講 師 池上善彦氏（美術史研究者、雑誌『現代思想』元編集長）  
足立 元氏（美術史研究者、日本学術振興会特別研究員 PD）
- 日 時：平成 23 年 7 月 30 日（土）午後 1 時より
- 会 場：鈴木賢二作品展示室・如輪房（栃木市富士見町 2-4）
- 会 費：無料
- 問合せ：0282-22-1093（鈴木）



「乳」 鈴木賢二

## 栃木市中途失聴・難聴者協会

登録 No. 0048

私たちは、「音を聞いた記憶」を持つ中途失聴者や、「音を聞くことが難しい」難聴者です。

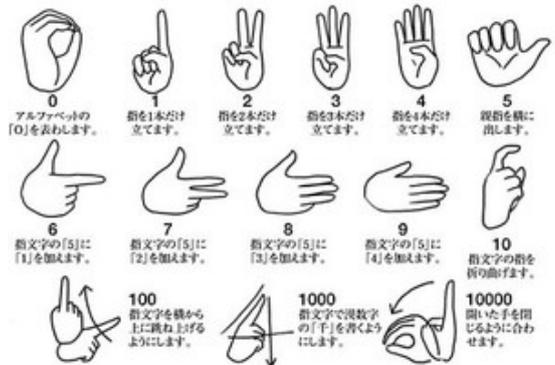
あなたが、もし、音を聞くことが出来なくなったとき、どうしますか？

音楽を聞く事が好きな人。映画を見るのが好きな人。

歌を歌うのが好きな人。話をする事が好きな人。

私達は「あきらめる」ことばかりでした。

一人一人では「あきらめる」しかなかった事が、  
仲間がいれば、「聞く」事ができるかもしれません。



### ■平成 23 年度 手話講習会のお知らせ■

やさしい手話をゆる～く教えます。

期 間 平成 23 年 9 月 8 日（木）～平成 24 年 2 月 25 日（土）

第 2・4 土曜日 19:00～20:30

受講料 無料（テキスト代 300 円）

連絡先 くらはメールボックスまで

## ラボ国際交流田村パーティ

登録 No. 0050



3才未満から中高生・大人まで、小さい子と大きい子が互いに刺激し合い、育ちあっています。英語の歌や踊り、ゲーム、世界中のお話の読み聞かせや英語と日本語の劇活動をして楽しく英語を身につけています。言葉の意味をよく考えて、どういう気持ちで言っているのかイメージし、役になりきり、言葉に命を吹き込み、物語に流れている作者のメッセージを皆で話し合い、自分たちで表現をつくり、観ている人たちに伝えたいと願っています。米国、オーストラリア、韓国等へのホームステイや受け入れもしています。国際人として、相手の立場に立って物事が考えられ、他の人の話に耳を傾け、それに対して自分の考えをしっかりと伝えられる「自己表現力」や「コミュニケーション力」のある、感性豊かで「創造力」他を思いやる「優しい心」や皆と協力していく「社会力」等を持った子に育ててほしいと願って活動しています。そして何を言っても聞いてもらえ、受け入れてもらえる、誰にも「居場所」のある集まりにしたいと考えています。

合宿、クリスマス会、ハロウィンパーティや「えいごであそぼ！」等、栃木市のこども達と共に楽しめるよう、プログラム等は大人が指示するのではなく、こども達自身で考え、話し合っって企画しています。

無料ですので、ぜひ、どうぞ、どなたでもご自由にご参加ください！  
お待ちしております！



## 栃木市朗読ボランティアの会 「あかり」

登録 No. 0051

私達の会は、視力に障害のある方、または、目から情報を取り入れることが困難な方のために市の情報をテープにして送付しているグループです。

「音訳」ってご存知ですか？ あまり耳慣れない言葉ですね。文字を音（口語）にして録音していくことなんです。絵や写真も説明を入れます。ですから読むことも勉強ですが、語彙を増し、感性も必要です。的確な言葉で伝えなければならぬと思っています。

現在は 38 名の方にテープ・CD・CF カード（デイジー使用）の送付をしています。

あかりの会員 18 名が交替で録音し、市の広報・月刊誌（市のニュース等）・市議会だより・選挙公報・依頼図書等を録音しています。

テープが必要な方や「あかり」に興味のある方は、栃木市社会福祉協議会または、会長出井（☎27-8768）までご連絡ください。



## ユネスコ世界寺子屋運動栃木ひいらぎ

登録 No. 0061

世界には働かなければならなかったり、学校が近くになかったりして、学校に行けない子どもが7200万人、また、学校に行けずに大人になり、文字の読み書きができない人が7億5900万人いるといわれています。「ユネスコ」ではこのような子どもや大人たちが、読み書きや算数を学べるように、学びの場「寺子屋」をつくり、教育のチャンスを支援する運動を展開しています。私たちは、その趣旨に賛同して、平成8年から未使用はがきや、未使用切手、テレカを回収し、新はがきや切手に交換して販売・賃金化し、一次50万円を目標としてユネスコに寄付をしています。

【これまでの実績】

- ◆第一次 平成12年 ベトナム・プロジェクトへ
- ◆第二次 平成14年 インド・ゴッカック・プロジェクトへ
- ◆第三次 平成17年 アフガニスタン・プロジェクトへ
- ◆第四・五次 平成18・19年 カンボジア・プロジェクトへ
- ◆第六・七・八次 平成20・21・22年 ラオス・プロジェクトへ



平成23年も、ラオス・プロジェクト支援を目標に、年間を通して回収運動を展開しています。

未使用はがき、切手、テレカの送付先… 〒328-0075 栃木市大町22-7 梅村貞子

## やまさん会

登録 No. 0062

私達「やまさん会」は栃木市を中心とした大工・工務店そして設計士、材木屋で構成されています。その主旨は、建築に携わる木工人として、互いの交流・研修・親睦を通して、相互の繁栄と地域社会の住宅促進に寄与し、さらには健康素材である「木」の復興を促すと共に、地域社会との接点を築き、広く「人」と「社会」の発展に貢献することを主な目的として活動しております。また最近では若手の大工さん達が発起し、やまさん会二世として「TEN」会を立ち上げ、同じ主旨のもと、特に地域の園児を対象に「人と木のふれあい」をテーマに、出張親子木工教室を開催し多くの賛同を得、それを足がかりにさらなる拡充を求めて活躍をいたしております。



なお、具体的には

- 毎年夏に「夏休み親子木工教室」(連続20年達成) 毎回約200名参加
- 会員及び一般の方を含めた家造りのための勉強会(年/2~3回)
- 地域福祉法人等のイベント協力(恒例「ゆーあい工房まつり」への木工教室開催参加)
- 若手「TEN」会による保育・幼稚園への出張木工教室(年/3~4回)
- 『こころ』の活性を求めて参禅会(坐禅会)のご案内  
(皆川城内町 曹洞宗建幢山傑岑寺 早朝6時より(年/6~7回、10年連続開催))



## ・くから登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 オアシス

登録 No. 0063

NPO 法人オアシスは介護事業所で、通所介護（デイサービス）、居宅介護、訪問介護をしています。

40 畳のイベント会場があり、輪投げやゲーム等もありますので、土、日曜のオアシスが休日を利用して、自治会、育成会、社会福祉協議会、民話の勉強会、いろいろな催しに利用しております。



### 栃木市文化協会

登録 No. 0064

栃木市文化協会は、  
栃木市の文化発展向上を期し、併せて会員相互の親睦を図るをもって目的とする会です。  
以下のような活動をしています。

- ◆市民文化賞表彰
- ◆『文化の街づくり』についての提案・実践
- ◆文化協会会報の発行
- ◆文化講座の開催
- ◆著名人・作家作品展の開催
- ◆著名人・作家作品展作家との懇談会開催（第5回 そば会開催など）
- ◆栃木市ふるさと文化振興基金への協力
- ◆日帰り研修旅行の開催
- ◆新春の集いの開催
- ◆歴史的環境の保全活動協力
- ◆文化推進のための各種文化団体との連携・事業

## ..くから登録団体活動紹介..

### 吉田光次さん（個人登録）

登録 No. 0065



折り紙が好きで、  
折り紙の普及活動を  
しています。



知る人ぞ知る  
シュロの葉の  
バッタ！



ペンギンたち

### 町田紘一さん（個人登録）

登録 No. 0067

10年前、息子から預かった犬の運動のため、永野川緑地公園に通い始めました。緑の芝生に散らかるゴミが気になって拾い始め、数か月で犬を返した後は、やがて草取り。枝切りや川の中のゴミも、片付けるゴミは、軽自動車からちょうど譲り受けた軽トラで運びます。上人橋から大岩橋の間を週に2～3回、朝の2時間くらい動きます。誰も見ていないけれど、きれいになった緑地は「気持ちいい」と言っているようです。はじめは、栃木市の「公園里親制度」のちに「アダプト制度」に登録しました。これは、登録した地域の美化活動に、ゴミ袋や軍手・鎌などを市が援助する制度です。年金者組合の仲間や、シルバー大学栃木支部の人達なども誘って、心身も地域もリフレッシュ！です。



## 蔵の街コミュニティケア研究会

登録 No. 0070

地域で支えあう福祉を考えよう

～ コミュニティの機能と福祉力の向上を目指して ～

蔵の街コミュニティケア研究会とは

- ・介護保険がスタートした 2000 年に地域福祉の力を高めようと、地元栃木の有志 8 人によって発足致しました。発起人は、医者、薬剤師、在宅介護相談員、保健婦、専門学校講師、民間の介護事業者、工務店経営者、行政関係者など。
- ・介護保険は、老後の暮らしや高齢福祉の一部を担う物にすぎず、医師や専門職だけでなく地域の皆さんが協力して初めて“福祉力”が高まり「幸せに生きる」社会が実現するのではないかという視点に立ち、地域全体の福祉の力を高めようと、



様々な人々がネットワークを作り、学び、連携して、よりよい地域ケアを還元するための勉強会です。



- ・栃木市は福祉の街と言われる中、地域全体の福祉の力は益々必要とされてきます。そんな中、「幸せに生きる」ことのできる社会をみなさんで作るために一緒に学んでいきましょう。

## 栃木地区退職校長会

登録 No. 0075

退職校長会による学校支援について

学力の向上を図る上では、授業の質の向上を図るとともに、学習習慣や生活習慣の確立、学ぶ意欲や知的好奇心の高揚、望ましい人間関係づくりや豊かな感性を育むなど児童生徒一人一人の学習基盤づくりが非常に重要になります。

そこで、県教委は平成 23 年度から豊富な知識や経験を持つ退職校長を中心とした教員 OB（スクールエキスパート）をボランティアとして小・中学校及び高等学校に派遣し、各学校のニーズに応じた様々な教育活動への支援（児童生徒の学習意欲の向上、学習・生活習慣の確立、学校生活への適応支援、教員へのサポート等）を行うことにより、児童生徒の学習基盤の整備を図り、確かな学力の育成に資することになりました。

栃木地区退職校長会は、上記の趣旨を生かしながら教育の振興に寄与するため、今後も各学校のニーズに応じた様々な教育活動への「学校支援」に取り組んでいきたいと考えています。



## 柳寿

登録 No. 0078

高田 至福のとき 毎月第一月曜午前 10 時から 12 時

それは「くらは」に集い書を親しむとき。一端硯に墨を注ぎ半紙に向かい精神統一この瞬間がたまらない。

白石 書の仲間の同好会そんな笑顔が好き。実用書にチャレンジ中。

小林 山下先生に入門して五年の歳月が流れる。家事、ボランティアの間に「くらは」にいる時だけが真剣勝負。

宮下 月1回「くらは」に来ることが楽しみである。「書友」を通じ仲間ができ、和が生まれる。そんな仲間の絆が生きがいである。

須賀 なかなか書は進まないが、  
90歳でがんばる先生を見習い筆を運ぶ。

高久 「かな」を極めたいと入会。でも…。筆、半紙、硯に申し訳ない気持ちでいっぱいである。



「7人の絆で結ぶ柳寿かな」

## 小江戸とちぎ会

登録 No. 0079

【概要】 小江戸とちぎ会は、人々が豊かな心で生活できるまちをつくるために、まちの風土を活かし、まちに付加価値を与え、それらを発信できるまちをつくることを目的として、栃木市商工観光課を事務局とし、平成8年8月27日に発足しました。

会員は代表世話人、世話人、町方などの個人会員と団体会員を合わせまして、62名います。

### 【主な活動】

- 1 小江戸サミットの開催 ・平成8年11月に埼玉県川越市と佐原市（現香取市）の協力を得て、小江戸サミットを栃木市で開催して以来、3市交代で毎年開催し、「小江戸」に対する意識の高揚と活発な交流に務めています。
- 2 大江戸との交流
- 3 川越市、香取市のまつりへの参加  
・7月の佐原の大祭（夏）、  
10月の佐原の大祭（秋）及び  
川越まつりの小江戸茶屋に参加。
- 4 小江戸まつりの開催
- 5 小江戸の研究
- 6 小江戸PR

【小江戸サミット2010 栃木大会】



【小江戸サミット2009 佐原大会】

## 栃木ボランティア会

登録 No. 0080

栃木ボランティア会は、

- ・ 託児（家庭学級 開講式 閉講式）
- ・ キャンプ（出流北小学校（現廃校）の生徒さん達と）
- ・ 童謡歌おう会

の、三本立てで活動していました。

現在では、童謡を主に、月2回練習しています。

老人ホーム、介護施設を訪問しております。皆さんと一緒に歌いますので、とても喜ばれます。帰るときは、後ろ髪が引かれますが「また来ますね」と言うと、にこにここと笑っていただけますので、うれしくなります。励みにもなります。

また、合唱コンサートやイベントにも参加しております。



## みもざ会

登録 No. 0084

押花、クラフト手芸など、同じ趣味を持つ仲間と共に活動しています。

5月14日、第5小学校の学童クラブで、押花を使った母の日プレゼントを教えるという依頼があり、写真を入れた押花スタンドを作りました。低学年は保護者同伴で、87名の参加者。参加した子ども達は大喜び。大好評でした。

私たちメンバーにとっても嬉しいことでした。

今後このような機会がありましたら、喜んでボランティアをしたいと思いますので、ぜひ、お声がけ下さい。



7月16日～19日、私の所属するカサブランカ押花倶楽部作品展が栃木市栃木文化会館で開催されました。

今年のテーマは「押花でつなぐ絆」。

特別展示として、栃木市ゆかりの歌麿の「品川の月」から、三体の美女を押花で描きました。応援メッセージをそえた押花うちわを始め、チャリティーバザーも開催。

収益は義援金として被災地へ送らせていただく予定です。

## 栃木さくらライオンズクラブ

登録 No. 0086

栃木さくらライオンズクラブは、全世界 206 カ国 4万 5867 クラブあるライオンズクラブの中の1クラブです。ライオンズクラブとは、一言で、言うなら『 We Serve (われわれは奉仕する)』をモットーに活動する、異業種の会員の奉仕団体です。

主な活動としまして、栃木の中学生バスケットボール大会（8月27日 栃木市総合体育館）の主催。赤十字の献血車を手配し献血（11月・2月）・献眼・献腎の活動。大平山麓 緑地公園の清掃奉仕。山本有三記念会の支援。東日本大震災の義援金・あしなが育英会・その他の金銭支援。現在、会員 22 名で、活動しております。

月会費 12,000 円と少々高いですが、随時会員募集しております。



ライオンズ国際協会 333B地区2R2Z

栃木さくらライオンズクラブ

事務局：栃木市都賀町家中 2089-1

(有)日向野自動車 内

TEL0282-27-0030

## ポシエットたかはし

登録 No. 0087

当店は、街のでんき屋さんです。

お客様とのお付き合いは、先代から 60 年以上になります。

ここまでやってこられたのは、皆様のお陰と有りがたく思います。

そのお客様と毎月 1 回当店内で、手芸やおしゃべりの会などを開いております。手芸といっても簡単にできるお人形・装身具・

折り紙などなど…10人も入るといっばいになってしまう当店内ですが、毎回テレビの話題も豊富に、にぎやかに作品を仕上げています。仕上がり後は、お茶を飲みながら作品を観賞し、

次回の作品説明と日にちを決めて終了。費用も 300 円から 1,000 円位まで。また、年 1 回か 2 回の食事会も楽しみます。パッチワーク・フラワーアレンジメント・料理教室など、振り返りますと、もう 10 年近く続いていることになります。

限られたスペースと人数ですから、あれもこれもはできませんが、これからも続けていきたいと思っております。



## 栃木登校拒否を考える会

登録 No. 0088

1985年1月19日発足以来、毎月定例会を開いて、登校拒否・不登校について、理解と対応をもとめ、交流し励ましあう集いとして活動してまいりました。毎月の例会のほか講演会や体験発表などを通して支えあう親の会という形ですが、一般の親、教師、学生、体験者などどなたでも参加できる会です。

### 活動内容

- 1、月例会 毎月第3日曜日 13:00~17:00 場所は主に「くらは」会議室にて
- 2、会報『通信』の毎月発行

### 活動の話題

- 1 登校拒否のとらえかた
- 2 対応の仕方
- 3 子どもの居場所（まずは家庭を居場所に）
- 4 進級や卒業や、その後の進路（高校・大学進学や高卒程度認定試験）
- 5 自分に合った生き方を見つけること



毎月の例会は数人のグループでの和やかな懇談です。時には涙もありますが、笑顔で帰途につけるよう経験を語りあい支えあっています。

連絡先 0282-23-2290（石林） メールアドレス ishi33@docomo.ne.jp

## 栃木自主夜間中学

登録 No. 0089

**どんなところ** 学校に行っていない人、学校に行かなかった人、学校をやめた人などが集う場として作られました。

**だれが** 小学生から中学生、それ以上の人、大人の人、誰でも参加できます。

**何を** 自分のやりたいことをやります。

遊びや学び、クリスマス会やキャンプも希望によりやります。

ゲームをやりたい人はゲーム機持参、

スポーツはテニス、バドミントン、卓球など

学習したい人は各教科のわからないところから



**活動日** 毎週金曜日 10:00~12:00 栃木市総合グランドテニスコートにてテニス

毎週土曜日 17:00~21:00 「くらは」会議室にて 学習や集い

**連絡先** 石林 哲子 0282-23-2290

## ボーイスカウト栃木第一団

登録 No. 0093

### ボーイスカウトって？

ボーイスカウトは、自立心のある健全な青少年を育てることを目的とした世界的な社会教育運動です。ボーイスカウトは、年齢（学年）ごとに部門（隊）に分かれています。

- ・ビバースカウト隊：小学校就学前（年長さん）の9月から小学2年生の8月まで
- ・カブスカウト隊：小学2年生の9月から小学5年生の8月まで
- ・ボーイスカウト隊：小学5年生の9月から中学3年生の8月まで
- ・ベンチャースカウト隊：中学3年生の9月から20歳未満まで
- ・ローバースカウト隊：18歳以上



栃木第1団には、栃木市内を中心に、大平、都賀、西方や、小山市、壬生町、下野市からも入団しているスカウトがいます。「学校では学べない」ことが、スカウト活動にはたくさんあります。入団は随時募集しています。

ボーイスカウト活動にご興味がありましたら、まずは見学にいらっしやいませんか？  
連絡先：sekio@xk9.so-net.ne.jp



## 九輪草の会

登録 No. 0094

本の好きな仲間が、大好きな本を読み、語り、感動を伝え合って輪を広げています。

昔々大昔の人、地球上に住むたくさんの国の  
たくさんの人、海の中の魚やサンゴや貝やこんぶ、  
ジャングルや野山を走るライオン、キリン、猿や鹿や…、  
土の中に棲むミミズやもぐらや…、  
かきの木もいちょうの木もかしの木も、  
遠い遠い大空のかなたの星々も、みんなが仲間です。



今年は、東日本大地震で被災されたみなさんの心の傷みに寄り添い分ち合い、一日も早い復興を祈り、そのために何が出来るか考え続けたいと思います。  
本を読み、語り、私たちの思いを被災地に、日本中のみなさんにとどけたいと思います。

## 紺俳句会

登録 No. 0096

紺俳句会は、昭和 52 年（1977）6 月に先師桑原月穂が栃木市で「紺」を創刊。それ以来月刊俳誌として発行を続け、今年 6 月で一第 35 巻・第 6 号一通巻 409 号となり、創刊 35 年の節目を迎えることになりました。紺俳句会は「伝統を踏まえ先人の尊い精神を継承し、今を生きる証としての創作を推し進めてゆきたい」をモットーにして、活動を続けています。本会の組織は、桑原まさ子主宰を中核に、副主宰・編集長・編集委員・支部長・会員で構成され、会員数は約 200 名です。支部の数は、栃木市を始め県内 10 支部・県外 2 支部（浅草、高松）があり、毎月各支部毎に定例の俳句会を開催しています。「紺」本部例会は、今まで「くらは」をお借りしていましたが、会場の都合により現在は栃木図書館を利用しています。

紺 35 周年記念事業

◆記念俳句大会

期日 平成 24 年 1 月 21 日（土）

会場 ニューアプロニー<栃木市>

◆記念号

発行 平成 24 年 1 月号

内容 グラビア写真・特別寄稿・

エッセイ作品（主宰・副主宰・同人・誌友）記念号に残す「わが 1 句」など



◎「紺」俳句誌は毎月くららに展示されています。ぜひご覧ください。入会者、大歓迎です！

## 小熊座栃木句会

登録 No. 0102

宮城県多賀城市に本部をおく高野ムツオ主宰「小熊座」俳句会の栃木支部句会です。

毎月第 1 木曜日・午後 1 時より 10 名の会員で定例句会を開いています。またムツオ主宰を招いての指導句会や吟行会、東京・関口芭蕉庵句会にも出席して互いに研鑽しています。

俳句は、五七五のたった 17 音ながら自由な空間を有していて、瞬間（只今）を詠むことで過去にも未来にも繋がり、新しい自分の発見にも繋がります。また共感や感動する句に出会える句会は、豊かな時間を共有できる場です。したがって俳句は一人でも出来ますが、ころざしを同じくした句会の独特の雰囲気味わうのも楽しいものです。気軽に俳句を始めてみませんか。



3 月 11 日の東日本大震災では仲間の多くが被災し、犠牲にもなりました。俳句に書きとめることが何かの力になることを信じて会員一同励んでおります。

## 路の会

登録 No. 0105

今、各地で女性の視点での豊かな社会づくり、地域づくりが行われています。

私たちは、地域での交流を図るとともに、地域活性化のため、女性を中心とした自主的活動を行う団体活動と男女共同参画社会の在り方について学び、さらなる、一步の踏み出しを目指しています。

この会は、栃木市の女性教育の推進を目的としています。

少子高齢化社会・人口減少化の動向は目まぐるしい変化をし、男性だけでなく女性も社会の担い手として支えなければならない状況にあります。

そうして、女性も男性も地域社会の中で対等に活躍できる社会づくりが望まれています。

私たちは、誰もが尊重し合い、支え合い、誰もが安心して暮らしやすいまちづくりを願い、各団体でボランティア活動をしています。



## 栃木市観光ボランティア協会

登録 No. 0106



### 【概要】

栃木市ボランティア協会は、県内外からのお客様に、この「ふるさと栃木」の旅を少しでも楽しく素晴らしいものにしていただこうと、昭和63年4月1日に会を組織し、栃木市観光協会を事務局として、親切な対応と心のこもった案内を目標として、日々活動を続けています。現在、男性14名 女性14名 男女比率が同じ会員数で、栃木市の歴史や魅力をご案内しております。

### 【主な活動】

- 1 観光ガイド活動
- 2 イベント時、各種案内協力
- 3 民間旅行業者とのタイアップ
- 4 新栃木駅構内ショーケースの清掃
- 5 研修会の開催
- 6 観光事業の推進等



## 清水登之顕彰会

登録 No. 0108

平成 11 年発足した本会は、同年 10 月に設立総会・記念講演会を開催しスタートした。翌年より会報を創刊し、現在 12 号に至っている。本市出身洋画家清水登之（しみずとし）を顕彰する事業は年 1 回の講演会の開催、会報の発行、清水登之作品の所在調査やとちぎ蔵の街美術館の監視ボランティアなど多方面で展開されている。これらの活動を通して清水登之の人物と画業を市民を始め多くの人々に知ってもらい、本市に輩出した芸術家作家ともども栃木市民の誇りとして顕彰し、文化都市栃木市の実現を目指すものである。

そのためには本格的美術館又は博物館建設が急務である。

今年度栃木県文化振興基金助成事業を受けられたのは、本会が文化振興を推進する文化団体であると認定された結果であると理解している。

栃木市や関心を寄せる団体等と連携しながら一丸となって、これが実現のため精一杯頑張っていきたい。



栃木県立美術館「清水登之のすべて」展を見学して

## 郡司俊雄さん（個人登録）

登録 No. 0109

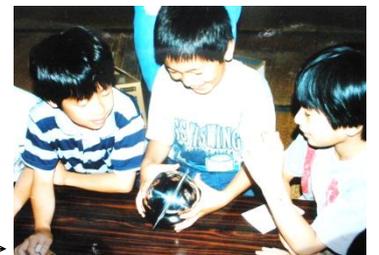
おやこ劇場の「算数教室」の会場がくらはだった縁で、個人で登録しました。  
お母さんたちと、次のようなことを学びあっています。

◆算数教室 算数を通して「学ぶ」ということはどういうことか、いっしょに考えます。

◆歴史教室 日本とアジアや世界との関係を、明治以来の歴史を学ぶことでいっしょに考えています。

◆科学あそび 栃木おやこ劇場の自主活動に参加して、子どもたちと科学実験に挑戦します。（写真）

マルデブルグの半球→



◆絵本教室 とくに子どもが 2、3 歳ごろ、お母さん、お父さん絵本を読んであげることが子どもの発達にとっても、親子の絆を深くすることでもこの上なく大切なことだと痛感しています。

それでお母さん、お父さんが絵本大好きになることを願っています。

最近自宅に「絵本館」（☎23-4170）をつくりました。お出かけ下さい。

## 栃木理容女性部

登録 No. 0127

理容女性部の活動目的は、婦人の地位向上に関する事業、会員親睦のための行事、奉仕活動、福祉活動です。

女性部 18名の小さな会ですが、年6回、特別養護老人ホームに奉仕活動訪問散髪を行っています。会員によるタオルストック運動を行い、老人ホームへ、タオル、バスタオル等を届けています。

3/11に起きた東日本大震災には、栃木女性部から県女性部を通じ1,000本のタオルが宮城県に送られました。

そして今、高齢社会における訪問福祉理容サービス等が増々必要な時、その人その人のニーズに合った対応が求められている昨今、私たち会員はまだまだ勉強中です。

登録団体同士の親睦を深め、学べる機会を設け、ご指導いただけたら幸いです。

これからも宜しくお願い致します。



## 鈴木和夫さん（個人登録）

登録 No. 0130

定期の活動は、イオン佐野新都市店で「あそびの学校」の世話人をしています。

私は昔から、作る（造る、創る）ことが好きでした。

参加する子ども達のイマジネーション（想像）とクリエイション（創造）を引き出せれば幸せです。詳しくはブログをご覧ください。<http://www.cc9.ne.jp/~suzu-ka/>（又は、検索エンジンで「あそびの学校1」）

ブログの一部



あいさつ→説明→注意



自由に作る



子ども達の作品

毎年の「協働まつり」の他、依頼によるイベント参加、他団体とのコラボなどを通して、「あそびの学校」の精神とノウハウを伝えています。

昨年の協働まつりから→



## にこにこの会

登録 No. 0131

私達の活動の場は地域の福祉施設です。

人形を使ったダンスやなつかしい歌、  
草津音頭にあわせたかんたんな体操や指遊びなどを行っています。

舞台や大小 25 体の人形、歌詞カードなど、  
すべて会員の手作りで、会場全体で楽しむことを  
目的としています。

月 1 回の例会で練習をしていて、  
本番では「笑顔のボランティア」を目指し、  
会員一同励んでいます。



## つむぎの会

登録 No. 0132

つむぎの会は思春期問題や非行に悩む親たちの会です。  
東京にある『非行と向き合う親の会』を母体として全国ネットに加盟して  
活動を続けています。

「なんか育てづらい・・・」「会話がなりたたない」どうして？  
学校になじめない、学校で問題行動を起こしてしまうなど、どこに相談したら  
よいのかわからず孤立しがちな親御さん達との交流の居場所にもなっています。  
大変な子育てを乗り切ってきた親御さんの話を聞くことが一番の対処方法だと  
思います。一人で悩まず、まず相談してみてください。  
講演会や専門家などの紹介等情報の発信もしています。

毎月第 3 土曜日に定例会をくらはにて開いています。  
個人的な相談にも応じていますので気軽にお電話してみてください。  
未成年・成人問わず子供の問題に幅広く対応しています。



連絡先 090-4939-8232 関根まで

## 理容組合栃木支部

登録 No. 0133

組合員現在 121 件。女性部、青年部各々が独自に活動を行っております。

組合では組合員全員への呼びかけを行い、年1回の日帰りバス旅行や衛生消毒また技術講習会を年に2～3回程度開催し、組合員相互の親睦と絆を深めております。

5年前から組合員だけでなく、各お店を利用して下さるお客さまにも参加を呼びかけ、年1回のチャリティダンスパーティを開催しております。昨年は200名近くの参加も頂き、年々参加者も増えております。

また、23年3月11日の東日本大震災に際しては、全連（全国理容生活衛生同業組合連合会）のもと、理容組合栃木支部においても組合員全員に義援金および支援物資の協力をお願いし、また、ボランティアカット活動の申込みにより、被災者受け入れの施設に出向きボランティア活動をおこなったところ  
です。



## 國學院大學栃木高等学校父母会栃木西支部

登録 No. 0136

この会は、國學院栃木高等学校の栃木西支部に在住する生徒の保護者で組織されています。毎年、栃木西支部の役員会の会議や研修会等で年間を通して活動しています。特に、役員会の会議は、平日に集まることが難しいため、休日の夜に会議室をお借りすることができ、大変助かっております。

本年度は、8月28日（日）に、「プリザーブドフラワーアレンジメント」の研修会を開催いたしました。講師に大平町で教室を開講している鈴木由美子先生をお招きし、素敵なインテリアの創作に挑戦しました。初めて、体験する方も多かったのですが、鈴木先生に丁寧に教えていただき、素材の良さとそれぞれの個性を生かしたオリジナルの作品を作り上げることができました。参加者もわきあいあいとおしゃべりを楽しみながらの、充実した2時間の研修でした。



## 栃木あるくみるきく

登録 No. 0137

もとより知的障害の子供達は、ふだん、なかなか一人で外出することはない。外出は、当然のように家族と一緒にである。ときに家族と離れて過ごすことは大切であると思った。

そんなわけで、約4年前から2か月に1回、子供達数名を誘っては、くらの部屋をお借りして絵を描いたり、工作をしたり、栃木市内を見て歩いたり、食べ歩いたり、電車で佐野市や小山市、宇都宮市に行ったり、はたまた東京に行ったりしている。

その日が楽しい一日になり、明日への希望につながればと願っている。何よりいろいろ体験することで、動機と意思が生まれて自立的な生活に結びつくと思う。

現在は高校生が主なメンバーだが、20代の青年達とも活動をともにしたいと考えている。



## 政策集団 21

登録 No. 0138

政策集団 21 は国際、福祉、文化芸術、環境、教育、生涯学習、まちづくり等の活動を中心に、その政策立案能力を有し、行政や市民活動にさまざまな影響を与え異質の分野との交流に連携をめざす。

最近の活動では中国浙江省衢州小学との書画交流展は芸術性、レベルの高さには専門家や学校関係者に衝撃を与えた。

(くしゅう)



書道授業の風景



中国児童の作品

また地域では地元出身の芸術家を育成する「佐野の風コンサート」(2012.3.25)の企画、さらには世界的レベル、コロラトゥーラ・ソプラノ・サイ・イエングアン(崔岩光/2012.4.15)佐野公演がついに実現ほか。

そのほか生活に密着した介護保険、情報公開のシンポジウムの企画、実施にも力を入れる。国際交流で地域づくりでは、くらは中国茶講座は最大のサービス産業です。

## 栃木ベアテの会

登録 No. 0139

「栃木ベアテの会」は、2005年に開催された、映画「ベアテの贈り物」上映会の後にベアテさんに学ぼうとスタートした学習の場です。この映画は、女性の権利条項を日本国憲法にもたらす大きな力となったアメリカ人女性、ベアテ・シロタ・ゴードンさんの軌跡を描いたものでした。



「栃木ベアテの会」は、憲法や女性問題に関する勉強会、また日本の近代史を学びながら、2007年には平和憲法である日本国憲法の誕生前夜を描いた映画「日本の青空」、2010年には「日本の青空Ⅱ」となる「いのちの山河」の上映会の中心となって活動してきました。

特に、「いのちの山河」は合併した新栃木市を記念して、栃木地区、大平地区、都賀地区の3会場を上映会場にし、多くの観客を得たのでした。

栃木ベアテの会のメンバーはそれぞれがこの地域で、平和に関する活動、女性問題にかかわる活動、また地域の街づくり市民活動等に積極的に参加しています。そうしたそれぞれの活動の忙しさが、映画の上映会ののちにいっそう顕著になり、この一年間は「栃木ベアテの会」としての活動が全くできていない状況です。

メンバーひとりひとり、今後も常に問題意識を持って社会と関わりながら、「栃木ベアテの会」として高まりあっていきたいと思えます。

## アート・ウォーク

登録 No. 0140

1998年から2005年にかけて、「アート・ウォーク」という活動をしていました。栃木県内の芸術家のアトリエを無料開放してもらい、参加者は好きなところを自由に見学します。

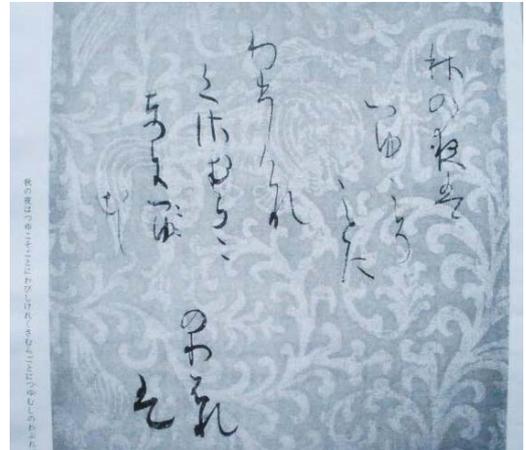
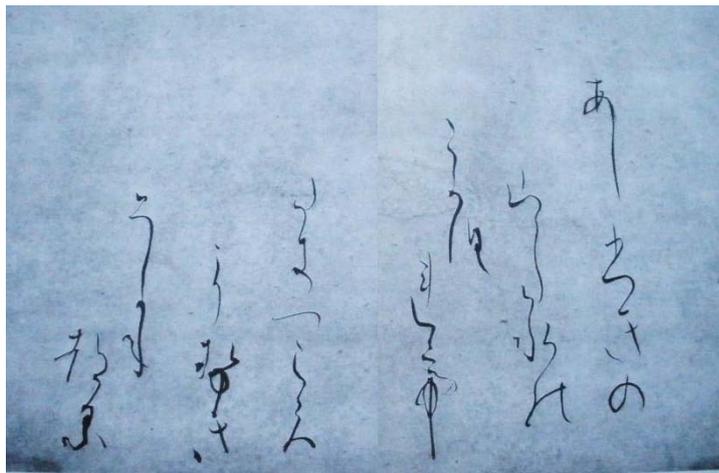
県内をいくつかの地域に分けて、期日限定で、地図付きのチラシを見ながら歩きます。展覧会では作家さんとゆっくり話すことができないので、直接アトリエに行って、作品を見ながら会話をすること。また、作家さんと実際に間近に接することで、親しみやすくなり、個展にも出かけやすくなるのが、この活動の目的です。（現在は活動休止中）



## さわらび会

登録 No. 0145

先生を迎え、数人の仲間とかな書道を学んでおります。古典の臨書を基本として習い、書展に向けての創作を目的としております。



秋の夜は  
つゆこそ  
ことに  
わびしけれ  
くさむらご  
とにつゆ  
むし  
のわぶれば

## 蔵の街 OHP

登録 No. 0147

平成4年7月7日、県主催の講習会（要約筆記奉仕員養成講座）修了者によって作られたサークルです。

活動は昼の部（第2・4金曜日）、夜の部（第1・3金曜日）に分かれて例会・聴覚障がい者とくに中途失聴・難聴者と交流を深めています。

要約筆記というと皆さん「？」という顔をします。聴覚障がい者は手話のできる人はほんの一握りです。難聴・中途失聴の人は手話を覚えられずコミュニケーションがとれずに社会から孤立しがちです。そんな方々の耳代わりになろうと作られたサークルです。

講演会などで、OHPによって書かれた文字が大きなスクリーンに映し出されているのを見た方もいらっしゃるかと思います。このほかにもノートやホワイトボードにも書いたりします。同時通訳ですから、全文は書ききれませんので、要約して書きます。だから要約筆記です。

後継者不足でメンバーも少ないですが、見学歓迎しますので、興味のある方はぜひ遊びに来てください。



## ・くらは登録団体活動紹介・

# せんゆうかい うずま川遊会

登録 No. 0149

### 【概要】

うずま川遊会は、栃木市発展のきっかけとなった母なる川『巴波川（うずまがわ）』をテーマにした各種事業を実施することで『まちなか』再生を図り、栃木市全体の活性化の大きな潮流を生み出すことを目的として、栃木市商工観光課を事務局とし、平成17年4月20日に発足した。組織は、団体会員8団体（「(社)栃木市観光協会」「(社)栃木青年会議所」「栃木商工会議所青年経営者会」「栃木市商店会連合会」「栃木市商連青年会」「ネットワークとちぎ」「小江戸とちぎ会」「栃木市」）と延べ約60名の個人会員から構成されています。

### 【主な活動】

- ①舟行イベント（正式名称：蔵の街遊覧船）  
平成21年7月から年末年始を除く毎日運行を行っています。
- ②春イベント（正式名称：うずまの鯉のぼり）  
巴波川の区間約500mを1,151匹の鯉のぼりで彩ります。
- ③夏イベント（湊町の神事「百八灯流し」への協力）
- ④秋イベント（正式名称：オクトーバーフェスト in 蔵の街）  
ドイツビールやドイツ料理を楽しめる祭りを企画しています。
- ⑤冬イベント（正式名称：うずま冬ほたるキラフェス）  
約500mの区間の巴波川兩岸を約30,000個の発光ダイオードで装飾します。



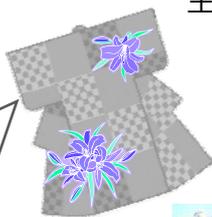
# 笑みの会

登録 No. 0156

## ～仲間とともに楽しいエコものづくり～

「捨てる前に・ひと工夫」を愛(合)言葉に地域の皆さんにエコものづくりを通して「もったいないの心」を伝えたいと、仲間が集い活動しています。

タン  
スの  
中  
に  
眠  
っ  
て  
し  
て  
み  
ま  
せ  
ん  
か  
？



### 主な活動

- ・エコ手芸……着物リフォーム・布ぞうり・つるし雛・ペットボトル、牛乳パック小物づくり・ペットボトルで作る椅子
- ・出前講座……エコ手芸  
エコチャレンジスクール支援事業マイハシ作り



※体験会どうぞ

毎月第4土曜日 10:00～くらは  
皆さんのアイデア大歓迎！です。



←  
布  
ぞ  
う  
り



→  
マ  
イ  
ハ  
シ  
作  
り



ペットボトル 3Rの啓発

## ・くらは登録団体活動紹介・

### シルバー大学校南校同窓会栃木支部

登録 No. 0196

シルバー大卒業者で旧栃木市内に在住、シルバーの名のごとく  
全員シルバー年齢で 200 名の会員により組織されています。

地域活動を通して社会参加・地域貢献を目的に活動して  
います。

活動は支部全体、市内を 15 班に分け各班単位、卒業年度  
同期、有志による活動と、内容も幅広いものとなっています。



#### ■主な活動

1. 支部全体の活動＝緑地公園美化活動・ふるさと探訪・研修旅行・ハイキング等々
2. 班活動＝栃木駅周辺・運動公園・各町内の公共施設等
3. 卒業同期活動＝栃木駅・運動公園・太平山等の美化活動
4. 有志による活動＝下都賀病院玄関での案内・蔵の街美術館の案内・国際交流協会の補助事業・地域公民館で高齢者の心の癒し等々



○楽しいシルバー大に入学、卒業後一緒に活動しませんか。待っています。

### 蔵の町子ファミリー

登録 No. 0198

私たちは「とちぎし男女共生大学」受講生と、その運営にあたったボランティアメンバーの  
集まりです。

共生大学で学んだことを、ただ知識だけに終わらぬのはもったいないと、男女共同参画社会の  
実現を目指し、出前紙芝居による啓発活動を行う「蔵の町子ファミリー」を結成しました。

大学卒業後、介護施設、市内企業、自治会、  
学校などで数十回の出前紙芝居を行っています。

男女共同参画社会に関心のある方は、  
ぜひ「蔵の町子ファミリー」にご参加下さい。



## 栃木県退職公務員連盟栃木支部

登録 No. 0200

【信条】 進んで公共に奉仕し、平和的文化国家建設に貢献する。

### 活動① 【タオルで奉仕】

生きることは、愛から生まれるので、今年度も、全会員に呼びかけて、1013本のご協力をいただきました。各市町の役員は、21の高齢者介護施設に配分し、寄贈しましたが、大変に喜ばれ、感謝の言葉を頂きました。



タオルを届けて、喜ばれました。

### 活動② 【折り紙で奉仕】

研修を通して、作品づくりで身につけた技術を生かして、友人や先輩との交流を深める。学んで最も楽しい作品を、敬老の日に贈ることで喜びと感動を共に体験しよう。



折り紙の研修

### 活動③ 【東日本大震災義援金募金】

栃木支部では、熱心なご協力で51万円を被災地に送金しました。会員の持ち味を生かし、これからも支援しよう。

## 太平山麓九条の会

登録 No. 0204

私たちは「普通の暮らし」が庶民のささやかな、でも最大の願い」との思いで「戦争をしない・武器を持たないと宣言した“憲法九条”を守り活かそう」と、広く賛同をよびかけています。

平和コンサート、戦争体験を聞く会、講演会などを行い、毎月ニュース（くらはにもあります）を発行しています。お気軽にご参加ください。



原発クイズ(協働まつり 2011)

① ジョンレノン  
『イマジン』こそが  
平和の力  
② 笑みはしゃぐ  
子らに残そう  
③ 平和な地球



「九条かるた」  
ことばを募集してみんなで作りました

### 「九条の会」とは・・・

2004年、大江健三郎さんら九人の知識人が「日本国憲法を守るという一点で手をつなごう」とのアピールを発表。その思いを受け、全国で7507団体(2010年4月)の九条の会が活動しています。

## ・くらは登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 ハイジ

登録 No. 0207

特定非営利活動法人ハイジは、栃木市の委託を受けて指定管理者として、くらはを管理運営しています。



特定非営利活動法人ハイジは「中間支援」に特化した団体です。

中間支援とは？

団体の得意な分野を引き出し、団体同士をつなげ、『win-win の関係』を作ります。

一例をあげると、永野川緑地公園におけるパーク・パートナー事業があります。永野川緑地公園を、誰にとっても安全で安心な「憩いの公園」であり続けることを目的に、講演会や交流会を、いろいろな団体の参加協力を得て企画し、開催しました。

NPO 法人ハイジのメンバーは、それぞれが市民活動の現場を持ちながら、つなぎ手として、市民や NPO、行政、企業と協働事業を行っています。

これからも、社会課題に対する団体の思いがかなえられるよう、市民活動の充実を願い、活動していきたいと思えます。

### とちぎ・舞台を十倍楽しむ会

登録 No. 0210

コンサートやお芝居などのステージを目いっぱい欲張って楽しもう！…

7 年前、劇団前進座の歌舞伎俳優、嵐 圭史（あらしけいし）氏をお招きしての～せりふ入りトーク～「歌舞伎を十倍楽しもう」公演以来、コンサートや一人芝居など、出演者の作品に対する思いや内容の解説などをお話しいただきながらの公演は、作品鑑賞の理解を深め、関心を高めてくれるものになった。

この数年は日本の伝統芸能、歌舞伎や文楽を、それこそ 10 倍以上の楽しみを味わいながら鑑賞している。昨年 9 月には栃木市で初めての講談の一般公演、一龍齋貞花氏の講談の会を実現した。これは大震災と原発事故被災地支援として貞花氏の並々ならぬご支援とお客様の大きなご協力により多くの支援金を福島県南相馬市へ贈ることができた。

毎年 12 月に開催する文楽鑑賞会と事前学習会は昨年で 5 回目となった。有澤弘一先生による「事前学習会」は、文楽の歴史や技術的変遷、作品解説などを分かりやすく話し下さり、国立劇場での鑑賞会を待つ楽しみが膨らむ贅沢な講座だ。

地元で、古典芸能をはじめ演劇の鑑賞の機会の無いことは残念なこと。この地域での舞台鑑賞への願いの大きいことを実感しつつ、各種の演劇公演の企画を模索しているところではあるが…。



## ・くらは登録団体活動紹介・

### 青木 喜一さん（個人登録）

登録 No. 0212

更に深刻さを深める「超高齢化社会」において、リタイヤしたシニアの方々に「生きがい」と「ヤル気」「元気」を起こす、きっかけを見つけるお手伝いをしたいと思い、いろいろな活動をしています。

◇主な活動は◇

- ① 栃木県シルバー大学校南校、パソコンクラブ
- ② とちぎ市民活動推進センター、パソコン相談処
- ③ 野木町パソコンクラブ
- ④ デイサービス施設への慰問（沖縄三線演奏など）
- ⑤ その他、各イベントへの参加協力



### TOS S 下野教育サークル

登録 No. 0213

私たちは、分かりやすい授業をするために自主研修をしている教員の団体です。授業技量を高めたり、発達障がいのお子さんにも分かる授業の研修をしたりしています。主に平日の夜間、土日に活動しています。

地域の社会貢献活動にも参加しています。毎月、行われる伝統文化教室では、五色百人一首や俳句、チャレランなどを教えています。五色百人一首は、百人一首を五色に分けて、誰もが楽しく短時間でできるように工夫された百人一首です。全国大会も行われるほど、子どもたちは熱中しています。また、遊びのチャンピオンを決めるチャレラン大会では、豆つまみやフィルムケース積みなど親子で楽しめる企画をしています。夏休みには、インターネットを使った授業や夏休みの宿題対策教室も行っています。この教室は、夏休み子ども TOSS デーとして昨年で8年目を迎えました。

社会貢献活動は、地域の皆さんと一緒に子どもたちに教えています。栃木の子もたちが自分の住むふるさどが好きになるような企画に取り組んでいます。私たちと一緒に活動してみませんか。お待ちしております。くららに連絡ください。

（代表・山口浩彦）



チャレンジランキング（チャレラン）大会

## 和太鼓 鼓舞技会

登録 No. 0216

鼓舞技会では、和太鼓音楽の素晴らしさ、響きの心地よさを楽しみながら、メンバー一同楽しく毎週練習に励んでいます。ストレス解消にもなります。

年の初めは、1月2日、毎年恒例のインターパークFKDでの初打ちに始まり、3月は企業のお祝い事、また、4月14・15日は三大麺まつり（山車会館前）にて演奏します。

また、9月23日の『和太鼓コンサート』（於栃木文化会館）に向けて、メンバー一同、新しい曲等に挑戦しているところです。



太鼓を打ってみたい方、初めての方、年齢は問いません。いつでも気軽にお申込みください。お待ちしております。

会長 町田光紀

連絡先 ☎0282-23-1138 事務局

## 二杉万葉読書会

登録 No. 0221

小林吉一先生（國學院大學栃木短期大学名誉教授）を囲み、毎月1回午前10時より12時まで、文化会館で万葉集の歌の勉強をしています。

現存する最古の歌集と言われる万葉集は、20巻、4500余首を収め、その時代背景や民俗史の解説など多岐にわたり、読み解くのに、40数年間続いている講座です。

現在の会員20数名、毎年先生の案内で万葉ゆかりの地に、日帰りのバス研修旅行を企画、実行しています。

昨年は7月に防人歌（巻20）にある秩父方面へ向かい、12月に夜祭の行われる秩父神社、三峯神社、和銅遺跡、長瀨峡の岩畳などを訪ねました。

一昨年は勿来の関など、すでに多くの場所を散策しています。

興味のある方の参加を歓迎します。



## ・くから登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 このゆび☆とまれ

登録 No. 0222

この街が好きです...

「生まれた街で暮らしたい」そんな気持ちに少しでもお手伝い

#### ■このゆび☆とまれのサービスって？

【居宅介護（ヘルプ）事業】 ☆ヘルパーが自宅へ（掃除・洗濯・食事等の生活をサポート致します。）

【移動支援事業】 ☆ヘルパーと外出を（買物・社会参加・散歩等のサポートを致します。）

【日中一時支援事業】 ☆ご本人の居場所として（家族に代わって見守りを致します。）

【私的契約サービス】 ☆日中ご利用・外出付添・余暇活動・イベントの参加等

（年齢・性別・障がいの有無にかかわらずご利用いただけます。）

◎「参加したい」「必要だ」と思うサービスの**ゆび**にとまっていたいただければいいなあ...

みんなで笑って、みんなで泣いて

いつでも誰でも **このゆびと一まれ!**



by 小室大樹

## 栃木市俳句協会

登録 No. 0223

本会は栃木市及び近隣の俳句文化の興隆を図るための集まりです。

年間の主な活動内容は次の通りです。

①蔵の街俳句大会・・・年一回の俳句大会です。会員、全県の俳句愛好者に募集要項を送り、応募された句は顧問及び役員が選句し、大会賞や、入選を決定します。

当日は県内又は、近隣の著名俳人をお迎えし、講演会を行います。

なお、市内他の高校生の部もあります。

②日帰り吟行会・・・会員の交流を深めるために、栃木市周辺に吟行地を求め、そこで俳句を作り、昼食を共にし、句会を行います。

③蔵の街投句箱の設置・・・山本有三ふるさと記念館、太平山社務所、栃木文化会館ロビー、栃木図書館に置き、年一度回収、選句をし、入選者に作品集と賞品を贈ります。これは、栃木市へ観光にこられた皆様に、栃木市を印象付ける役目を果たしていると思います。



← 蔵の街投句箱

☆俳句に興味をお持ちの方、どなたでも入会できます。

## ・くから登録団体活動紹介・

### メイク・ア・ウィッシュオブジャパン (MAWJ) を 栃木に広める会

登録 No. 0225

#### 難病の子ども 夢をかなえるお手伝い



あなたの夢はなんですか？

夢を持つこと、夢に向かって努力することは  
人に勇気を与え、笑顔を増やします。

難病と闘う子どもたちにも、

夢をかなえる素晴らしさを知ってほしい！

ワクワクしたりドキドキしたり、

心を弾ませてほしい！

そう願って私たちは活動しています。

ひとつでも多くの夢と出会い、ひとりでも多くの  
笑顔に出会うために…一緒に活動してみませんか？



メイク・ア・ウィッシュオブ ジャパン  
(MAWJ) は、難病と闘っている子どもたちの  
夢をかなえるお手伝いをしている国際的ボラン  
ティア団体です。

1980年アメリカからこの活動が始まり、  
日本では1992年にスタートし、約1800人の  
夢をかなえるお手伝いをしてきました。

栃木に広める会は、この活動を県内に広める  
ことを目的に6年前に始めました。



### 料理ボランティア お好み食堂

登録 No. 0232

栃木老人ホームあずさの里への奉仕団体です。

創設以来34年になり、会員は多少の出入りがありますが40名ほどで、4つの班に分かれて活動しています。

以前はホームの中で、栄養士さん、調理員さんと一緒に昼食を作り提供しておりましたが、現在は月に一度吹上公民館でお菓子を作り、午後ホームのホールで喫茶室をひらき、コーヒー、紅茶、ジュースと共に味わっていただきます。

お菓子はすべて手作り、草もち、桜餅、黒蜜かんてん、芋ようかん、かぼちゃプリン等、季節に合わせて作っています。

その他、運動会、創立記念日の交流会へも参加して、入所者の皆さんともすっかり顔なじみになりました。

会員自身も他の老人施設の訪問、お菓子作りの講習会も行って勉強をしています。入会希望の方大歓迎です。



連絡先

山口 0282-24-0528

高久 0282-22-2343

## コア・アカラ

登録 No. 0233

平成12年（2000年）から旧大平隣保館ではじまったハワイアンソングとウクレシの講習会受講者のメンバーで結成されたハワイアンバンドが「コア・アカラ」です。  
コア・アカラとはハワイ語でピンクのサンゴ礁となります。講師はくらの初代センター長でもあったマカラプア藤沼です。今ではハワイアングループもコア・アカラのほかにマウナロアとホワイトジンジャーが加わり総勢20名となり、毎月第1・第3の土曜日午前中第6コミュニティセンターで練習を続けています。県内の市や町の祭り・イベント参加・老人介護施設、保育園、障害者授産施設訪問・老人クラブや社協の行事参加など年間を通して活動しています。演奏会の都度、必要に応じてスチールギター・キーボード・フルート・ギター・ベースなどの楽器演奏者と更にPuaフラグループのフラチームがゲストとして協力・共演してくれることも特徴のひとつで大変感謝しています。

誰にでもすぐ弾けるウクレシで、  
ハワイアンスピリットを感じながら、  
楽しい仲間を増やしていきます。  
初心者には個別指導もいたします。



## Pua フラグループ

登録 No. 0234

私たちは、健康のためのフラダンスサークルです。  
栃木市のいろいろなイベントやボランティアなどで活動して楽しんでいます。

仲間は、皆さん明るく仲良しです。  
年をとっても、華やかな衣装で若返り、頑張っています。  
皆さん一度見学にいらしてください。

（第2・4火曜日 13:00~15:00 第3コミュニティで練習しています）



## 小山高専後援会県南支部

登録 No. 0235

小山高専後援会・県南支部として、学生（特に1・2年生）の学力向上を図るため、上級生（4・5年生）の学生が講師を務めて、定期試験前に年4回の学習会を開催しております。小山高専は工学部系の学校であるため、専門的学科学習の前提として理数系の授業は大変重要であります。学校の授業だけでは習得しきれない内容をフォローするために役立てております。

また、高専生活に不慣れな1年生などに先輩の学生が、学習面・生活面なども相談に乗ったりもしております。

ものづくり日本の一廉を担う人材を育成するべく、小山高専後援会も応援しております。

工学部系を目指す中学生は、是非一度、小山高専を見学・訪問してみてください。



## 八重桜の会

登録 No. 0238

平成13年、栃木市第五地区コミュニティーセンター講座のひとつとして始まった、着物を楽しむ会です。

毎年秋に実施される「お蔵のお人形さん巡り」に合わせ、蔵の街並みを着物でそぞろ歩く企画「蔵の街を着物で歩き隊！」を平成18年から実施しています。

タンスに眠っている着物・帯（集めています！）を持ち寄り、小物なども会ですべて用意し、着付けのお手伝いもすることで、皆さんが手ぶらで気軽に参加でき、着物に着替えた参加者は、満面の笑顔になって街に繰り出していきます。巴波川沿いの蔵の景色や、大通りの観光館、美術館などの街並みを楽しんでいただくことで、自分たちの暮らす街をあらためて見直すきっかけにもなっています。



また、各地で開催されている着物イベントにも参加し、交流を図っています。何かと忙しい毎日を過ごす中で、ゆっくりと時間をかけてひとつひとつ手順を追って着物を着ることが心をほっこりとさせてくれます。 八重桜の会ブログ <http://yaezakurat.exblog.jp/>

## ハーモニー

登録 No. 0239

ご高齢の方も含めた 30 名程のメンバーで毎週和気あいあいと折り紙を楽しんでいます。作品の展示、折り紙の指導、イベントのお手伝いなどの活動もしています。

2月25日～3月4日〔あそ雛まつり〕では、大通り太田蔵におひな様の作品展示、蔵とおひな様がとてもマッチして素晴らしい展示ができました。たくさんの観光客の人達にも見ていただきました。最終日3月4日には恒例の流しびなの行事に参加し、子どもさん達と一緒におひな様を折ってピンクの桃の花にのせ巴波川に流し、無病息災を祈りました。

昨年10月23日 協働まつりではテーマ『思い』に復興を願う折り紙「千枚ホタテ」を企画、メンバーみんなで一日も早い復興を願いつつ一枚一枚に思いを込めて1300枚を折ることができました。後日岩手県大船渡市三陸鉄道に作品と共にみんなの思いも送り届けることができました。



これからも感動のできる折り紙をみんなで頑張っていきたいと思えます。



## 人生をデザインする会

登録 No. 0241

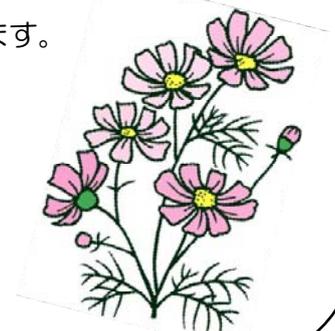
- ・私たちの団体は、今のところ、特定の目的を持たない会です。既に8名の会員がいます。
- ・あえて言うならば、「目的もなく会員同士の親睦をはかること」が当初の目的です。
- ・「たったひとりしかいない自分を、たった一度しかない一生をほんとうに生かさなかったら人間は、生まれてきたかいないじゃないか。」(山本有三「路傍の石」より引用)
- ・感動の一節です。では、本当に充実した生を送るにはどうしたらよいのでしょうか？
- ・私は、ライフ・プランとライフ・デザインをしっかりと描くことが必要だと考えます。
- ・各会員が夢を語り、その夢の実現に向けて、みんながみんなを応援します。

そうした中で、団体の目的や性格がはっきりしてきたら、

順次、公益的な活動にも従事します。

- ・ご興味を持たれた方はお気軽にご連絡ください。

連絡先：kobachoo@gmail.com



## 中山 眞理子さん(個人登録)

登録 No. 0242

音楽家。専門は二期会所属の声楽家、パートはソプラノ。自宅にて音楽教室を主宰し、ピアノ、声楽、楽典(音楽理論)やソルフェージュ(音楽の基礎能力)の指導に当たる傍ら、指揮者兼指導者として、混声合唱団『コール・フロイデ』『レッツコーラス』『歌ごえ広場』、女性合唱団『コール・ヴェリタ』『常通寺合唱団』、第6地区コミュニティに於いて『童謡を歌う会』『歌曲を歌う会』『楽しい合唱』、ペアレ栃木では『童謡・唱歌・抒情歌』の講座を担当しています。

作曲家としては、母校である栃木西中学校創立50周年記念の歌

『Dreamforever—夢をいつまでも—』、市制70周年記念演劇『ひろっぱちゃぶ台物語』の挿入歌全7曲、葛城シロー作詞『つないで明日に』『街 移り行く時間に—栃木市閉市式に—』、栃木中央小学校校歌、等の作品があります。—昨年は、新生栃木市誕生記念市民ミュージカルの実行委員として、山本有三『路傍の石』を元にした『心に太陽を持って』を成功に導くお手伝いをしたり、昨年は関係各団体に呼びかけ、約300名の方々の協力を得て、東日本大震災復興支援のためのチャリティコンサート～♪♪みんなで楽しく歌いましょう♪♪を実施、収益金を栃木市社会福祉協議会に寄付させていただきました。また、5年前から2箇所のデイサービス施設を訪ねて、利用者さんと共に歌う『童謡のつどい』も回を重ねています。くからでは、コンサート実施の為の会議や、楽譜の印刷をさせていただいています。今年、二期会内の研究会主催のコンサートを中心に演奏活動に力を入れ、来年か再来年には、久々にリサイタルを開きたいと考えています。実現の際には皆様どうか聴きにきてください。

## ネットワークみなみ栃木

登録 No. 0243

栃木県シルバー大学校南校の在校生と卒業生によって県南各地域でボランティア活動を推進しています。その中でネットワークみなみ栃木は旧栃木市在住者の運営委員と参加メンバーで、様々なボランティア活動を通じて、地域貢献しています。昨年は3.11直後の避難所での食堂開設準備、炊き出しなどにも参加しました。☆主な活動は次のとおりで、毎月実施しております。

1. 下都賀総合病院 通院者車椅子/手押し車・乗降・歩行などの介助活動  
—平日午前の毎日、2名前後のメンバーにより活動しています。  
玄関前での活動が主で今期の冬には大変でした。
2. 市内観光ボランティア活動—栃木市観光ボランティア協会の会員として、お客様のご案内をしています。季節や大きなイベントにより案内が輻輳します。
3. 蔵の街美術館 展示品監視・ふれあいボランティア活動—展示品にお客さまが手を触れたりされないよう、そしてお客さまとふれあい活動を行っています。
4. 学童保育・放課後子ども教室支援ボランティア活動—第五小学校やはこのもり児童館などで、毎月1～2回、民話、紙芝居、童謡唱歌や、おはじき、ベーゴマなどの昔遊び伝承を、参加した子ども達に楽しんでもらっています。(今後は行政方針が変わり支援活動は一旦休止しています。)
5. D-アイの会「視力障害者支援」ボランティア活動—障害者の方の買い物支援、イオンでの毎月11日イエローシート回収・還元活動を支援しています。



このほかに、おもちゃ図書館運営・おもちゃ修理、子育てサロンでの支援、元気アップ教室の支援、文化会館応援ボランティアなどを行い、開催時には国際交流の集いで支援などを行っています。詳細は右記のネットワークみなみURLをご覧ください。 <http://www6.ocn.ne.jp/~ntwmina3/>

## 全日本年金者組合栃木支部

登録 No. 0244

全国に仲間が 10 万人以上になりました。  
最低保障年金制度の実現をめざし「健やかで豊かな高齢期を」を  
モットーに楽しく活動しています。

年間の催しとしては

◎月 1 回「歩こう会」 近辺を花や催しを求めて歩きます。

◎カラオケは月 2 回。上達しました！



◎誕生会は年 3 回に分け、会員手作り料理で体操、大正琴に合わせ  
歌います。

◎旅行もありますよ。今年度は老神温泉に行きました。

◎初詣には鎌倉に 30 人のバス旅行で一年の無事をお参りしました。

◎毎年 5 月、国立劇場の前進座を観劇します。

◎毎月、永野川清掃を行い、機関誌「みんなの力」も発行しています。

このように、ひとりぼっちの高齢者をなくし、助け合いをモットーに、いろいろ知恵を  
出し合い、ジジババパワーで会を大きくしたいと思っています。

## 渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会

登録 No. 0250

百年の歴史を刻む渡良瀬遊水池は、7月に「ラムサール条約湿地に登録（第 11 回締約国会議）」  
されることがほぼ決まりました。この地への思いは人により様々な中、私たちは「遊水池の歴史と  
自然を守り、次の世代に引き継ごう」と 23 年活動をしてきました。

特に一昨年、遊水池が栃木市に合併されて間もなく「ラムサール条約登録候補地」に選定（2010 年）  
されてから、市民に遊水池の素晴らしさを知ってもらうことが、重要な活動になりました。

そのためのシンポジウムを 2 回栃木市文化会館で開催。今年 2 月 18 日「世界湿地の日シンポジウム  
in 渡良瀬遊水池—渡良瀬遊水池がラムサール条約登録に！～コウノトリ舞う豊岡と考える湿地の未来  
～」では、200 名を超える参加者が、登録されるとどうなるか、その意義と展望を考えました。

遊水池の魅力を知って頂くもう一つは、湿地のグリーン  
ウェーブ「渡良瀬遊水池自然観察会」です。昨年は約  
100 名が参加、本州以南最大のヨシ原を堪能されました。  
今年も 5 月 13 日（日）9 時～（遊水池会館駐車場集合）  
行います。是非ご参加ください。そして一緒に、人と  
自然の共に豊かな生き方を探ってまいりましょう。



## 彩華きものきつけ

登録 No. 0252



### 「自然は急がない」

この有名な碑は市民会館敷地に建てられています。

これは山本有三先生が長女永野朋子さまに贈られた言葉です。何度もドリルをして基礎はしっかりと繰り返し勉強をしないと いけませんよ。「自然は急がないのだから」という言葉の意味です。

きもの着付けも基礎が大切ということで、3月は帯枕の見直し、4月は衿芯つけ、5月は補正にと、みんなきもの着付けの大切な基礎に一生懸命取り組み、和やかな楽しい会です。



## 栃木県自然ふれあい活動

登録 No. 0253

～自然の中でインタープリターと一緒に体験しましょう～

「インタープリテーション」は「翻訳・通訳」との意味です。「自然解説」と訳されますが、自然物だけではなく歴史・文化遺産も含めた事物の意味を様々な手法を使い、それらが発するメッセージを分かりやすく伝える人をインタープリターといいます。

アメリカの国立公園では、人と自然との橋渡しをする活動をこのように呼んで、単に動植物の名前や種類などの知識を提供するだけではなく、自然とのふれあいを通じて感動を分かち合う体験を大切にしています。現在では「那須平成の森」にてインタープリター（ガイド）として活動しています。

＜活動歴＞ 栃木県環境森林部自然環境課・栃木県教育委員会生涯学習課・栃木県子ども会連合会・栃木県立学悠館高校・栃木市教育委員会・栃木市環境課・栃木市立第五小学校・栃木市立寺尾中学校・栃木市総合運動公園・壬生町教育委員会・小山市中央公民館・(株)王子製紙・(社)日本環境教育フォーラム・(社)栃木青年会議所・とちぎコープ・(NPO)国際自然大学校霧降校・各種団体サークル等

### ＜活動風景＞

五感を入り口にして多様な体験を組み合わせるプログラムを実施します。



## ・くらは登録団体活動紹介・

### 國學院短大 みたらし会

登録 No. 0255

みたらし会は、平成元年に國學院大學栃木短期大學のボランティアサークルとして始まりました。

主な活動は、おもちゃ図書館での小さな子どもとの触れ合いや老人ホームの訪問、地域の仕事や行事の運営補助を行っています。昨年度はくらはを使用させていただき、バルーン講座を開いて講師を招き、地域の方々と一緒にバルーンアートを楽しみました。また、2月に行われた茶話会にも出席し、被災者の方々と交流することができました。



近年、活動範囲は急速に広がり、ボランティアを依頼されることも増えてきました。学生のサークルがここまで成長し、みたらし会の名前が知られるようになったのも、顧問である石河先生と坂口先生、歴代の先輩方、そして地域の方々が見守り、支えてくれたおかげだと思います。ボランティアをしているはずなのに、いつも接する方々から学び、助けられ、感謝してばかりです。周りの方々の期待に応えられるように、みたらし会は今年度も元気に活動していきますので、よろしくお願いいたします。



### 地域活動支援センター さざなみの家

登録 No. 0256

NPO法人蔵の街ウェイブは、精神疾患を抱え生活に障がいのある方を積極的に応援しています。第1事業所では折り紙の袋詰め作業、地域活動支援センターさざなみの家では、イチゴの収穫時期には農家の規格外のイチゴのヘタ取りを行っています。関係機関の温かいご理解の下、皆で工賃が得られ、作業の場が与えられるのは何と素晴らしいことでしょう。

日々の生活には大波小波、ときには荒波もあるかも知れません。一人では流されてしまいそうな不安でも、相談に乗ってくれるスタッフと、悩みを共有するメンバーがいればきっと乗り切れる…そんな風に思っています。

蔵の街ウェイブで、皆と共に作業やレクリエーション活動を体験してみませんか？

ホームページは <http://www.wave-welfare.com/> です。

蔵の街ウェイブで検索してください。



折り紙



ジャズライブ



イチゴのヘタ取り

## 悠々館ホープ

登録 No. 0257

いろいろな原因で不登校になった児童生徒に対し、自分に自信を持って学校生活を送れるようにすることを主なねらいとして「悠々館」を設立しました。



1. 居場所（フリースペース）として、自主活動を大切にしています。

・ゆっくりと、のんびりと一緒に生活してみませんか。

自分の得意なものを十分時間をかけてやってみませんか。

読みたい本を好きなだけ読んでみませんか。

2. 勉強をわかるところまで掘り下げ、納得のいくまでの学習をしてみませんか。

3. 保護者の皆さんとの話し合いを通し、子どもとのかかわりを深めていきたいと思えます。 ※入所希望の方、ご連絡ください。☎282(22)2073（橋本）

## 障がい者の一人暮らしを考える会

登録 No. 0258

私達は障がい者・健常者関係なく、誰もが寂しい時や孤独を感じたときに気軽に立ち寄れる場所作りをしています。

そして誰もが一人の人間として認められるように、その個人の夢を応援しています。

将来は「障がい」という言葉も笑えるような世間にしたい、

なぜなら私達の会長は

「障害者」ではなく「生甲斐者」だからです。

高齢者・障害者・貧困者・非行少年少女

みんな生きている！

誰もが色んな所に参加し少しでも良い、

住みよい地域に皆でしていこう～☆



## 栃木市民吹奏楽団

登録 No. 0259

栃木市民吹奏楽団は 1972 年、栃木市の音楽文化の向上を目的に、栃木市青年会議所の働きかけにより近隣自治体に先駆けて創立されました。主な活動は、年 2 回の定期演奏会をはじめ、栃木市及び近隣自治体、企業等の依頼演奏会及び地域の小・中学校吹奏楽部への演奏技術等の指導を通して、地域の皆様や明日を担う世代との交流を行っております。

2003 年より音楽監督・常任指揮者に、さかはし矢波氏（東京フィルハーモニー交響楽団フルート奏者）が就任。オペラ・バレエ公演をはじめ画期的な演奏会企画により、各方面より好評を得ております。楽団顧問に栃木市長鈴木俊美氏他 6 名、理事 11 名、楽団員 38 名。

今年 40 周年を迎え、楽団関係者一同更なる飛躍を目指し、充実した演奏活動の展開を行うべく日々邁進しております。

次回のコンサートは 2012 年 9 月 30 日（日）に栃木市栃木文化会館大ホールで行う第 66 回定期演奏会です。皆様のご来場お待ちしております。



← 第 64 回定期演奏会



野外イベントより

## 朗読を楽しむ会

登録 No. 0260

本好き、人好き、朗読大好き！の男女約 20 名が、俳優本多晋氏の熱心なご指導をいただきながら、朗読活動を続けています。

昨年 6 月には栃木市栃木文化会館小ホールに於いて、設立 10 周年記念公演『100 年を読む』を上演。新野見卓也青年の奏でる素晴らしいピアノ演奏をバックに、明治・大正・昭和・平成の時代を背景にした朗読劇 3 本とエッセイのステージに、約 700 名の市民の方々がご来場下さり、ご好評を頂きました。

また、当日は、東日本大震災募金 BOX を用意し、たくさんの皆様からご協力を頂き、一同、胸が熱くなる思いが致しました。



↑とちぎ朝日（2011/6/17）

本公演以外にも年間を通して、図書館朗読サロン、学校での読み聞かせ等に取り組んでいます。本との出会い、人との出会いを存分に楽しみ、人生をより豊かに味わっているお一人お一人……どのメンバーも皆、生き生きとしていて素敵な仲間です。

## えがおみつけ隊

登録 No. 0261

えがおみつけ隊は、笑った顔が見たくて、笑って過ごせる日々を送ろうと、自分の好きな活動を応援し、生きがいを見つけようと集まった仲間たちです。

現在は、お芝居の好き、お笑いの好き、料理の好き、映画の好き、が集まっています。  
お芝居の好きな人は、東京の劇団を呼んでの公演、自主劇団公演の企画、応援。  
お笑いの好きな人は、プロの芸人を呼んでの公演、素人お笑いライブの企画、応援。  
料理の好きな人は、プロの料理人による料理ショー、オリジナルメニューの試食会。  
映画の好きな人は、映画館で上映していない映画、過去の名作、自主映画、等の上映会。



若い頃、劇団を作りコントを上演



オリジナルメニューの研究



仲間のお笑いライブ（黒磯）

今年の夏には、新しい事務所がオープン予定です、現在はふれんずの事務所に間借りしています。活動に興味のある方はご連絡ください。一緒に感動しましょう。

携帯メール：egaomitsuke-tai@ezweb.ne.jp

## 栃木市でJリーグを開催しよう研究会

登録 No. 0262

本研究会は、栃木市がスポーツチームのホームタウンとなることで、地域の一体感の醸成と地域振興を実現する可能性を研究するため、2006年に発足し、これまで各地のホームタウンやスタジアムの研究、市長への企画書の提案、栃木市陸上競技場での開催試合の集客の取り組みを行ってきました。

現在は、アマチュア最高峰の実力と地域に根ざした活動とを兼ね備え栃木市のシンボルにふさわしい『栃木ウーヴァFC』の応援活動をおこなっています。開幕戦にあわせて、イオン栃木店でのイベント開催（右）、駅前でのチラシ配布（中）、栃木UVA応援ソングの録音（左）とyoutubeでの公開、などを実施しました。また、今後は都賀地域を拠点とするフットサルのモランゴ栃木に関する活動もできればと思っています。休日は家族そろってスタジアムに出かけ、チームを応援し地元愛と地域の一体感を育ていける、そんな地域づくりを目指して、これからもできることに取り組んでまいります。

ホームページ：<http://wiki.livedoor.jp/tsc11/>



## ・くから登録団体活動紹介・

### 強口圭子さん（個人登録）

登録 No. 0264

皆さんはエレクトーンってご存知ですか？

多彩な音色やリズムと共に色々なジャンルの音楽を奏でることが出来る、とても楽しい楽器です。

そんな、エレクトーンという楽器を使って、音楽の楽しさを味わって頂きたい!!と

出前コンサート活動を行っています。

園や様々な施設に楽器を持って伺い、聴いて頂く方に合った内容のプログラムのコンサートを行います。

昨年度はけやき保育園や

なすびの里などにお邪魔しました。



♪♪♪・♪・♪・

何か音楽を楽しみたいなあ…と

いう時はお声をかけて下さい。

♪♪♪・♪・♪♪

### クラシックバレエスタジオK

登録 No. 0271

クラシックバレエスタジオ「K」は、3才からのベビークラス、ジュニアクラス、大人美容科の3ブロックから成る総勢40名ほどのバレエスクールです。

バレエの技術はもちろんですが、日々のレッスンの中で礼儀作法を身に付け、

精神面を鍛え、忍耐力を養う場として、いつもスクール生の熱気が伝わってくるレッスン場です。

松本住建様の2Fスタジオをお借りして20年になりますが、

クラシックバレエとして独立したのは3年前です。

現在は今年11月に行われる第一回の発表会に向け、熱いレッスンを重ねている日々です。

ご興味のある方、ぜひ発表会に足を運んで下さいませ。

2012年11月11日（日）

栃木市大平文化会館にて開催です。



## とちぎの雛まつり実行委員会

登録 No. 0273

日本伝統行事である、女の子のための「ひなまつり」。

両親やおじいちゃん、おばあちゃんが、その子の健康や幸せを願って雛人形を飾る…その想いを、中心市街地の商店に飾られた雛人形を見ながら、改めて感じてもらいたいと企画。

また、開催期間中に、流し雛などの伝統的催しや、和菓子・生け花等を体験できる機会を提供することで、古き良き日本伝統の継承を目指しています。また、何より『楽しむ』ということを前提に、街中に保育園児・幼稚園児のぬり絵を展示し巡ってもらう“ぬり絵ウォーキング”、様々なものづくりの体験ができる“あそ雛の館”など、様々な演出を設定し、参加者も実行委員メンバーも、全員が楽しいひなまつりを祝えるよう、企画運営をしています。



雛人形の装飾



生け花体験



流し雛のようす



和菓子づくり体験

## とちぎ・市民の会

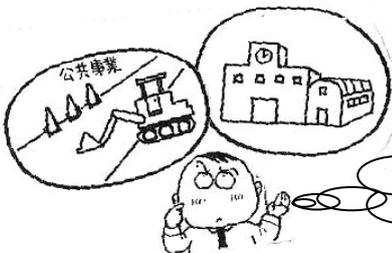
登録 No. 0282

とちぎ・市民の会は、“一から始める市政ウォッチングの会”です。

議員や首長は「任期・期限つき」ですが、市民は住んでいる限り納税し、行政を享受するという市民を「やめられない」！

発足して5年目。より暮らしやすいまち、子や孫たちのために住み続けたいまちづくりのために、公平で客観的な情報がだいじだねと、学びながら活動しています。

くららに置いてあるニュース「どうなるどうする栃木市政」をご覧ください、ご意見をお寄せください。



栃木市の懐（財政）は  
どうなっているのかな？



それは大事なことね。  
知らなかった！

### 【地方自治の初級コース実践編＝最近の活動】

- 議会の傍聴
- ニュースの作成（全会員へお届け・くらはなどに置く・時には新聞折り込みも）
- 財政問題学習「出前サロン」（市役所財政課担当者からお話を聞く）
- 公判傍聴や情報公開請求（オリン電機社問題で市がおこした訴訟など）

## ・くらは登録団体活動紹介・

### 栃木県健康管理士会

登録 No. 0285

日本は世界一の長寿国になりましたが、皆が健康で幸せとは言い難い現実もあります。人口の減少、高齢社会が進む中、増大するストレスや環境汚染、経済発展によるライフスタイルの変化、そしてそれらに伴う生活習慣、肥満が健康を損なう要因となっていることは容易に想像できます。また、医療費が年々膨張し、健康保険制度にも影響していることも問題となっています。健康管理士は、医師監修のもと病気にならないための予防医学の知識を広め、寝たきり高齢者を作らない普及活動を行っています。

栃木県健康管理士会では様々な健康に関するセミナーを宇都宮、栃木、鹿沼などで行っています。



また、各地で行われているイベントやお祭りなどにブースを出店し、多くの人たちの無料健康相談にも応じております。栃木市総合運動公園で行われている協働まつりや、くらはフェスタでも好評を得ております。

出前講座などいつでもご相談に応じます。

ご連絡お待ちしております。

090-1769-3991（佐久間）

090-4177-3643（上野）

### ザ・とちぎ

登録 No. 0286

「ザ・とちぎ」は、栃木市及びその周辺の歴史、文学、芸術、自然その他色々なことについて、様々な視点から学ぶことを目的にし、活動しています。

昨年 11 月には、栃木市市民協働まちづくりファンド助成事業として「栃木の狂歌を読み解く・下皆川太平連太平山神社奉額 200 周年記念展」を栃木市栃木図書館において開催しました。



「栃木の狂歌を読み解く」展会場



講演会「栃木の狂歌師」

今年は、「自由民権運動の史跡を訪ねる会」を企画しました。5月15日には、福島事件・加波山事件ゆかりの地、三春町を訪ねました。11月6日には秩父事件蜂起の地を訪ねる予定です。関心のある方はご参加下さい。詳細は、くらの掲示板にてお知らせいたします。

## ..くらし登録団体活動紹介..

### 社会福祉法人 あゆみ園

登録 No. 0287

あゆみ園は、障がいをお持ちの方の地域生活を支援する様々なサービスを行っています。住まい、余暇、仕事、相談など、生活をする上で必要なことすべてを障がい福祉サービスとして、どなたでもご利用いただけます。

具体的なサービス内容は、以下の通りです。

- ☆住まい                    . . . 共同生活介護 共同生活援助 短期入所
- ☆日中支援                . . . 生活介護 日中一時支援
- ☆仕事                     . . . 就労継続支援（B型）
- ☆家事・通院など . . . 居宅介護
- ☆外出・余暇など . . . 移動支援
- ☆相談                     . . . 相談支援

「住み慣れた町で自分らしく生きがいのある生活をしたい！」  
その想いを実現するお手伝いを精一杯させていただきます。

社会福祉法人 あゆみ園  
TEL : 0282-31-1755      0282-31-2770  
FAX : 0282-31-2919



### 吹上地区まちづくり協議会

登録 No. 0288

福祉・環境、歴史・文化、地場産業の3つの委員会に分かれて活動しながら地域コミュニティ作りに励んでいます。今回は歴史・文化委員会の「地域で生きた先人達の調査」の一端を紹介します。

嘉永6年にペリーが浦賀に来た時吹上藩は80名を出兵させています。三浦半島で警護に当たってました。内陸部の藩にも動員の命が出たのですね。戊辰戦争の時吹上藩は安塚の戦いに参戦、4名の戦死者を出しました。会津まで連戦して行ったんです。

共に自由民権運動の先駆者であった塩田奥造・新井章吾は、時代を大きく駆け抜けた人達でした。二人とも第一回選出衆議院議員であり、塩田奥造は国会議員を辞めた後ハワイに渡って日本人会議長として活躍しました。（1900年当時ハワイの人口の40%は日本人）



政治家の道を突き進んだ新井章吾は7回目の選挙の時、選挙資金として門を売り、その後自宅も売却。政治にすべてを注ぎ、井戸・堀も残りませんでした。

その他私たちは、江戸時代を代表する名代官の一人、吹上代官所の代官山口鉄五郎や真言宗智山派中興の祖玄宥僧正など、吹上地区にまつわるいろいろな人を調べています。

## 栃木市二胡愛好会

登録 No. 0290

私達は中国の二胡の音色に魅せられて、聞くことと共に自ら演奏活動をするため、栃木市に拠点を置き、指導に李濤（唐木田）先生を中心に活動をしています。

栃木市も合併して栃木だけでなく、藤岡、大平、都賀そして、佐野市、岩舟町の会員もおります。

活動練習拠点は栃木中央公民館を利用して毎月原則として第一、第三火曜日夜7時から9時まで練習をしています。今までの活動としては、足利市、佐野市、岩舟町、結城市など、社会福祉施設を中心に演奏活動をしています。また、公民館、神社などの地域の活動の協力もおこなっています。

平成24年7月には、佐野の元気村での演奏も計画しております。

栃木市ばかりでなく、小山市、岩舟町の仲間たちと合同で演奏することもあります。

みなさんのなかで、二胡をやってみたい人がいましたら、初めての方でも丁寧に教えます。ご連絡お待ちしております。

《連絡先》

080-4125-6186 (李)

090-4593-7900 (白沢)



## 栃木市グラウンド・ゴルフ協会

登録 No. 0291

栃木市グラウンド・ゴルフ協会は、平成11年に発足し、会員は20人。お互いに親睦と交流を深め、健康保持することと「他人に優しく自分に厳しく」を常に心がけ、生涯スポーツ高齢者の大きな輪を広げる団体です。



グラウンド・ゴルフは、ゴルフをアレンジした軽スポーツで、年齢、性別、体力に関係なく、誰でもすぐ取り組み、ルールや準備も簡単で、いつでも、どこでも、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が楽しくプレーしながら、健康増進・仲間づくりができる、まさに生涯スポーツの代表といえるものです。

地区および町の祭りや、育成会の子ども達とその家族を巻き込みながら練習しています。

また、栃木市大宮南小学校とは、8年前から6月15日県民の日に、グラウンド・ゴルフの交流を行ってききましたが、今年はクラブ活動の時間に取り入れて

いただき、6月7日（木）と14日（木）、広い校庭に生徒さん達の「やった～！ホールインワンだ！」など、大喜びの歓声がひびきました。

私たちも、生徒さん達から元気なパワーを受け、共に楽しく、和やかなひと時を過ごしました。



## 皆川地区街づくり協議会

登録 No. 0294

皆川地区街づくり協議会は、地区の活性化や魅力ある皆川地区の実現に向けて、研究会としてスタートし、平成 19 年からは街づくり協議会として組織の拡充を図り、地区内のシンボル皆川城址公園「城山」を活かしての地域活性化を図りながら、70名の会員により5つの部会を構成し、活動を展開しています。

主な活動としては、「皆川城址まつり（あんどんまつり）」「ふるさと農業体験（田植え、稲刈り等）」「コスモスまつり」「史跡めぐり」「城山で初日の出を見よう」などのイベントの開催や、地区のシンボル城山の整美（草刈り、桜等の管理）を行っています。

今年8月には、城山の頂上に展望台も完成する予定ですので、ぜひ皆川にお越しください。



皆川城址まつり



コスモスまつり



城山の整美

## とちぎ伝統文化こども教室実行委員会

登録 No. 0295

「とちぎ伝統文化こども教室」では、俳句や百人一首・囲碁など、古くから日本に伝わる伝統文化にふれる場を子どもたちに提供することを目的として活動しています。俳句や百人一首は、小学校3年以上の国語の教科書に導入されています。本教室で使われる「五色百人一首」は、800年前に作られた小倉百人一首を五色に色分けし、20枚ずつ手軽に遊べるようにしたものです。全国各地で大会が行われています。これまでに300万人の子どもたちが体験してきました。



「五色百人一首」や「ふれあい囲碁」の様子



神明宮にて1/2成人式を実施

本教室は、子どもの健全育成も目的の1つとなっています。五色百人一首や俳句かるたなどの試合をやると勝敗はつきものですが、繰り返し行うことで負けを受け入れられるようになりました。百人一首などを通して、子どもたちは成長しています。最終回には1/2成人式を神明宮で行いました。

■参加対象：栃木市内の小学生 ■会場：第五地区コミュニティセンターなど ■6月30日から全7回開催

## ヤングサポートグローリア

登録 No. 0296

ヤングサポートグローリアは、若者の仕事の悩み相談と、自立支援のサポート、一部青年サークルのサポートを行うために立ち上げました。

現在は青少年の就職難、非正規雇用による生活難等大変厳しい状況により、せっかく就職できても自信をなくして退職する方、ひきこもってしまう方が多くなりました。ヤングサポートグローリアは、そのように苦しんでいる方々の相談を行っています。

続けて相談をすることで自信を取り戻し、自分の生き方を考えていただき、次へのステップを踏み出していただくようサポートを続けています。わずかではありますが、就職につながった実績もあります。

ヤングサポートグローリアは、おもに栃木市の勤労青少年ホーム等で活動しています。



## とちぎフィルム応援団

登録 No. 0303

とちぎフィルム応援団を簡単に言うと、映画やドラマ、CMなどにたくさん来てもらうことで、栃木の街がテレビや映画の画面にたくさん出ることで、栃木の人には郷土を誇れるようになってもらい、他県の人には栃木市に興味をもってもらうことを目的にしています。

そのために、映画やドラマのロケの打診及び交渉、ロケハン（ロケーションハンティング。撮影に適した場所を探して歩くこと）及びロケの同行、ロケ隊の要請に対する各種調整、トラブル処理、弁当及び宿泊の斡旋などを行っています。また、映画やドラマのエキストラを募集していますので、



テレビや映画に興味があったり、テレビに出てみたい！とか、俳優さんや女優さんに会いたいなー！なんていうミーハーな方も大歓迎ですので、ぜひエキストラ登録してくださいね。登録は「とちぎフィルム応援団」で検索してください。ウェブで簡単に登録できます。

<http://www.fctochigi.rpr.jp/web/recruit/index.html>

## くらし36° 衆

登録 No. 0304



360度、視野を広げて住まい造りのサービスを続けてきた、その道のプロ達。古民家再生のプロ、材木屋のプロ、30年間住宅設計してきた設計士…何かが違う！ここにきて、何か違いが生まれてきている！時代の流れか？流行についていけないのか？…今までも、これからも自分達のやってきたこと以外のことなんかできっこない！

……そうだ、今一度自分を考えてみよう！360度手広くしていても、自分ができる範囲はその1/10。

つまり…十人十色！ 360度の1/10、36°でいいじゃないか！自分のできる範囲をしばり、もっともっと、家造りサービスに全力をつくそう！…

生活を見直し、36°のサービス提供を！！

だから一般の興味ある人！勉強会しませんか？

プロとの話も楽しいもんだぜーい！！

### 例 古材の似合う家造りの研究

どこにを使えばカッコイイ？  
どんな形がステキ？  
丈夫か？使えるか？  
もっともっと…

## 栃木の語り部

登録 No. 0305

「栃木の語り部」は、栃木市を中心に民話などの語りをしています。子どもの頃に、祖父母や母から昔話を聴いて育ちました。そのあたたかさ、楽しさを今の子供たちにも伝えたい、との思いで語り部活動を始めましたが、最近では大人や高齢者への語りの出前も増えました。地域に伝わる話の採話、創作民話、学校と連携しての教材作りにも取り組んで伝承活動をしています。

小中学校や短大や大学の授業の他、学童保育、デイサービス、高齢者の集い、地域のイベントなどで語っています。お気軽にお問合せください。 ※連絡先 ☎080-5424-2994 間中一代



## 小山友の会

登録 No. 0306

小山友の会は、羽にもと子が創刊した「婦人の友」の愛読者のグループです。

「婦人の友」は、まもなく創刊 110 年になります。

よい家庭からよい社会へと願い、衣・食・住、家計、子育てについて、学びあっています。

小山友の会は、1946 年に設立し、約 110 名、20 才代～80 才代の会員が活動しています。

写真は、幼稚園のお母さんと一緒に、小山友の家でパンづくりをしているところです。

その他に、エプロン作り講習会や、今、話題になっている、鍋帽子を使っの料理など、地域の方々と交わって、楽しい時をもっています。

11 月には、家計を中心に家事家計講習会を、毎年開催しております。



ご希望の方は、いつでもお声をかけてください。



## ほうれん草

登録 No. 0308

私達『ほうれん草』健康料理の活動は、35 名の人数で 6 年目に入りました。

栃木長寿園調理室で、高脂血症予防、夏バテ予防、貧血予防、肝臓病予防などについて、先生を迎えて講話を聴いたり、実習で作った料理を食べながら、話し合いをし勉強しています。

『ほうれん草』という名前は、元気で強いポパイからとりました。



## ・くから登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 ToSCA

登録 No. 0309



旧栃木駅舎は昭和初期建造のドイツ式建築で市のシンボリック的存在でしたが、駅周辺の再開発のため取り壊されることとなりました。駅の保存を望む声は大きく、4700名を超える署名が集まり、駅の移築を成し遂げる原動力となりました。

「生まれ変わった駅舎を未来に向けて活躍させたい」そんな思いから、昭和という時代を駅と共に歩んだ車たちを展示する博物館を併設しました。

#### ◆旧栃木駅舎保存館◆

◇平日木曜のみ休館 入場無料

#### ◆魔方陣スーパーカーミュージアム◆

◇金・土・日・祝のみ開館

◇大人 800円 子供 300円

◆【開館】AM10:00～PM5:00

◆栃木市野中町 553 ☎0282-20-5521

～栃木市総合運動公園西側～



## FUN FACTORY

～障がいのある方の社会参加とまちづくりを応援します～

登録 No. 0310

◆FUN FACTORY は、障がいのある方と共に余暇を利用した社会参加の促進を中心に活動しています。障がいのある方の地域生活の一課題として「余暇の過ごし方」がニーズとしてあります。そのニーズの背景には障がいがあることでの「機会損失」「気分転換困難さ」「つながりの狭さ」「移動の制限」など、個人的な要因を含めると様々あり、もう一つサポートがあれば自己実現に向けて頑張れると感じている方は少なくありません。

FUN FACTORY では、いろいろなイベントやきっかけ（機会）を起こし、緩やかに活動を行なっています。主に3つの活動を行い上記の課題に取り組んでいます。

活動① 余暇の促進活動・・・外出の機会を通して社会体験を行い、自己成長につなげる。

活動② 働く体験活動・・・パン工房での働く体験を通し、社会性を養い、働く意欲やきっかけまたは社会にできる自信を育む機会を提供。

活動③ その他・・・他団体との協働・勉強会



◎問い合わせ◎

担当 梁島（やなしま）

TEL 08030115851

HP:<http://www.funfactorys.com/>

✉ [info-npo@funfactorys.com](mailto:info-npo@funfactorys.com)



## ・くらは登録団体活動紹介・

### 栃木特別支援学校 しらさぎ会

登録 No. 0313

しらさぎ会は、栃木県立栃木特別支援学校（旧栃木県立栃木養護学校）の卒業生が会員となり、昭和62年にできた団体です。いろいろな行事を通して会員の親睦を深めています。事務局は栃木特別支援学校内にあり、年間を通して約月1回の活動をしています。主な行事は、自主行事と学校行事への参加があります。下記にご紹介します。

#### 自主行事

ボウリング大会+昼食会（含む総会 5月）／日帰り旅行（去年は軽井沢、今年は群馬県ドイツ村7月）／秋のお楽しみ会（10月）／成人を祝う会（栃木サンプラザ 1月）

#### 学校行事

運動会（6月）／親子のつどい（8月）／しらさぎ祭（栃木特別支援学校学校祭 11月）焼きそば販売／卒業式（→しらさぎ会入会式 3月）

※もし、お手伝いいただける方があれば、ご協力をお願いします。

※連絡先

☎0282-24-7575 しらさぎ会事務局（三浦）

しらさぎ会会長 荒井朗



## アイリング

登録 No. 0314

アイリングは、「愛の輪」をふるさとの地に広げようと2009年4月に作った音楽愛好家達のボランティアサークルです。特に地域の老人施設などを月に1~2回ほど訪問し、オカリナ、フルート、ギターなどの慰問演奏をしています。曲目は、昭和の歌謡曲や、愛唱歌、童謡、映画音楽などです。演奏時間は30~60分くらい、高齢者とのふれあいを大切にしながら、会話を交え、交流を深めています。演奏が終わって、笑顔の拍手を頂くと、昭和を支え、今の日本を築いてくださった人生の先輩に、心からの感謝を込めて、もう一曲と演奏させていただいています。これからは、みんなで手をつなぎ、支え合いながら、生きていく社会が願われています。

「音楽」が私たちのふるさとを作っていくひとつの「愛のリング」になることを祈りながら、これからも活動していきたいと考えています。今年は、ぜひ他のボランティアサークルとのコラボを願っていますので、よろしくお願い致します。

ホームページ：<http://www.cc9.ne.jp/~abc777>

住所：栃木市惣社町 2178-10

☎080-3309-2866（イデイ）



## 不二見川柳社

登録 No. 0316

栃木市の不二見川柳社は歴史は古い。昭和 12 年頃当時、村山東天坊さん（故人）が、主体となって何人かで句会を催したのがはじまりとか。そして柳壇の六大作家と称えられた前田雀郎先生も時々お招きしたようだ。

戦争で雀郎先生は郷里である宇都宮に疎開され、戦後東京へお戻りになる十数年間は栃木へもよくおいで下さり、今、山車会館入口右側にある「この町に西日に戻す山車の丈」の句碑は不二見 70 周年（市制 70 周年の記念事業）で同人一同で建立したものである。

不二見川柳社では、毎月、月はじめの土曜日午後 1 時より文化会館 3 階を会場にして句会をひらいております。川柳に興味をお持ちの方、楽しい会ですのでご参加をお待ちしております。

会員の米寿祝の集まり



年に一度、栃木市文化祭協賛の川柳大会を開催

## 栃木合唱団

登録 No. 0320

情報紙をお読みの皆さま、私たちは栃木合唱団です。

現在、団員は 26 名で、毎週金曜日に声を合わせています。（栃木市栃木文化会館 1 練習室にて）昨年 2011 年には創立 55 周年を迎え、ゲストにボニージャックスの皆様をお迎えして、記念演奏会を催しました。栃木県内でも最年長といってもおかしくないほどの当合唱団ではありますが、懐かしの唱歌から最新の組曲作品まで、様々な合唱曲を今までに歌ってきました。

新しく楽譜をもらって歌い出すと、初めは（暫く経っても）音が分からなくなってしまったり、テンポにおいてきぼりにされてしまったりと、右往左往することも多少（多々？）ありますが、そこは、我らが大塚道子先生・澤村恵子先生の粘り強~~~~~い、ご指導の下、できなかったことすら楽しみながら気長に歌ってきました。

私たちは、歌う喜びを分かち合う仲間を募集しています。

年齢・経験は問いません。卒業して歌うところを探している方、仕事の合間に歌いたい方、とにかく歌いたい方、大歓迎です。

ぜひ私たちと一緒に歌いましょう。

連絡先：木村典正（代表） 090-7739-6780



## ・くから登録団体活動紹介・

### 全国重症心身障害児（者）を守る会 栃木県支部

登録 No. 0322

私達は、社会福祉法人の全国重症心身障害児（者）を守る会を母体として活動しています。守る会は昭和 39 年 6 月に発足し「最も弱いものをひとりももれなく守る」という基本理念に沿って全国各地に支部を置いています。

重症心身障害児（者）という名称さえまだ世の中に知られていない時代に、その親たちの切実な思いから発足しました。

重症心身障害児（者）とは、重い身体障害者・肢体不自由・知的障害を合わせもっている人のことで、一人では生きられず、しかし家族にとっては大切な命です。

発足から 50 年近く経過しており、現在の厳しい社会情勢の中で変革する法律や守るべき家族の高齢化による後見の事業課題はいくつもあります。

これからも“大切な命”を守るためにどのようにしてゆけば良いのかを考えていきます。



### 栃木風あげクラブ

### 会人会 (かいとかい)

登録 No. 0324



風あげ大会

栃木風あげクラブ会人会は、結成 3 年を迎えるパークパートナーの一員です。公園を健全に利用する、公共心や協働事業への啓発、生き甲斐づくりを目標に、「作って楽しみ、上げて楽しみ、撮って楽しむ。認め合い、称え合い、教え合う」をモットーとして子供から、昔の子供までの幅広い異世代間交流を目指す風あげクラブです。

#### ◇活動内容

風あげ大会開催／風づくり教室開催／協働まつり「風づくり教室」／カイトフォト展開催／ナイトカイトパーティ開催／他団体の風揚げ大会参加／草むしり大会（ゴールデンバ-を探せ）

栃木市内で大きな風を見掛けたら  
ぜひ声を掛けてください。



風作り教室とカイト展



草むしり大作戦

## とちぎ子育てネットワーク

登録 No. 0325

2009年に発足したとちぎ子育てネットワークは20団体が力を合わせて、親が安心して子育てのできる環境と子どもたちが健やかに育つ環境づくりを目指し活動しています。

2011年度は「本物の豊かさについて見失っていたり忘れていることに気づくこと」「他人と比べることなく、自分らしく生きることの素晴らしさ」を、市民のみなさんと共に学びたく“地球のステージ”を上演し、とちぎ協働まつりでは“子育てエリア”を担当、昔遊びあり、チャリティーバザー、自然教室、親子でくつろぐ遊び場等を提供しました。



とちぎ協働まつり 2011 のようす

## こひらクリニック腎友会

登録 No. 0326

私達の会は、こひらメディカルクリニックに通院する、人工透析患者（会員数30名）で、作っている会です。皆さんは、「人工透析」又は、（血液透析）という言葉聞いたことがあるでしょうか。これは腎臓病が、悪化して「腎不全」となった患者の延命治療方法です。一週間に3回、1回5時間～6時間の時間をかけて透析治療を受けています。水分制限、食事制限、その他厳しい自己管理をしながら社会復帰し、生きていけることを感謝し、日々の人生を送っています。



私達は、全国腎臓病協議会（会員数99,184名）栃木県腎臓病患者友の会（会員数1,423名）という組織の傘下に入って活動しています。私たちの願いは、

- ① 腎臓病（CKD）の早期発見、早期治療の確立（透析患者を増やさない）
- ② 透析患者の生活の質（QOL）の向上（透析患者の治療環境、生活環境の向上）
- ③ 臓器移植の推進、臓器移植キャンペーン（腎臓移植による透析からの離脱）です。

全国の仲間と一致団結し、国会請願署名運動（年1回）を行い、国へ働きかけています。日々の活動は、総会・研修会・交流会（日帰りバスツアー）等、親睦を深めています。

## AA 佐野グループ

登録 No. 0327

AA とは、アルコールクスアノニマスの略で、日本語では無名のアルコール依存症者たちと訳されています。アルコール依存症者の回復のための集まりです。ミーティングを通じて、自分たちの苦しい体験を話し、そこから回復することを目的としています。

現在、ミーティングは週二回開催しております。毎週月曜日に栃木市のカトリック栃木協会、金曜日に、佐野市の城山記念館にて夜 7 時から 8 時 30 分まで開催しております。どちらもどなたでも参加できます。

お酒の問題で苦しんでいる方、そのご家族の方、医療や福祉関係の方、どうぞ足を運んでみてください。回復はそこにあります。



## こくら工房

登録 No. 0328

バルーン  
のようす



栃木市内のイベントにもひょっこり現れる“ウシ”でお馴染み(?)の「こくら工房」は、栃木市をはじめ、宇都宮市や野木町など県内各地で活動しています。

バルーンアートを使っの、イベントの賑やかし、学童保育での工作体験、託児ボランティアなど子ども達との交流を行っています。

それからもう一つは、オリジナル紙芝居や挿絵・マスコット等の創作です。民話や昔話など「オリジナル」の作品が欲しい団体さんからのご依頼で、これまで7作品をつくりました。

チマツとした絵しか描けません、ご要望があれば対応させていただきます♪あくまでアマチュアの“ウシ”ですが、都合がつけば、どこへでも参ります。お気軽にお声掛け下さいませ♪

【連絡先】 090-5199-6673 (代表: 小倉克洋<<通称: ウシ>>)

【参考URL】 (ウシブログ) <http://blogs.yahoo.co.jp/usaposen>



栃木県新たな公の担い手支援事業  
地域安心プロジェクトのマスコット  
『みまもくん』

## とちぎ食育応援団下都賀

登録 No. 0329

とちぎ食育応援団下都賀のメンバーは、一人ひとりがそれぞれの町で活動しながら、情報を共有し、ゆるやかなネットワークでつながっています。

壬生町のメンバーは、自分の畑で毎年、近くの保育園の園児と一緒に芋ほり等をして、農に親しんでいます。

下野市でハーブ園を営んでいるメンバーのところへは、施設の皆さんが散策や摘み取りに来て、癒されています。

大平町のメンバーは、食生活改善推進員として積極的に活動していますし、栃木のメンバーは、子どもたちと一緒に公民館で調理をしたり、そば打ち教室を開催しています。

そして、会長は、宇都宮のアグリプラザまで足を運び、本年6回目となる「食と農について学ぶ」の勉強に余念がありません。

生産者と消費者のパイプ役として、近い将来、活躍出来る日を楽しみに鋭意努力中です。



## 下野民話館とちぎ

登録 No. 0331



日頃は昔ばなしの伝承活動をしています。歴史の文献等を読んで「語り」としてお話を組み立てて語っています。

先日は子ども達に招かれて、道徳的な昔ばなしをいくつか語ってきました。最近の子ども達を取り巻く情勢は、耳を塞ぎたくなるようなニュースばかりですが、民話で癒されたひとときでした。

語りでお役に立てればと思います。ぜひお問合せ下さい。

### ～お知らせ～

毎日うだるような暑さでしたが、すっかり秋らしくなりました。秋の夜長の読書ならぬ、午後の昔語りを楽しみませんか。

- ◆日 時：平成24年10月24日（水）14:00～（開場 13:30）
- ◆会 場：道の駅思川 評定館和室 ※入場無料
- ◆語りべ：島田トヨ子・山野上美代子



語りべ 山野上美代子  
・090-5395-4982

## 蔵の街うたごえ実行委員会

登録 No. 0330

今から3年前に街づくり活性化をはかる目的で、最初くからでスタートしたこの会も試行錯誤を重ねてきましたが、お陰様で演奏会の回数を追うごとに、参加者がどんどん増え、誠に嬉しい限りです。

参加者の中には、歌うことに戸惑っていた人達も、最近は、藤沼さんが結成している「ふーさんバンド」の素晴らしい演奏に胸をはって大声で歌っています。そして参加者全員が、笑顔で、明るく、元気に、愉快地楽しんでいます。今後は、演奏者と実行委員との意思疎通を深めながら頑張る覚悟です。

どうぞみなさまの一層のご理解とご協力をお願い致します。

次回の集いは、12月15日(土)

栃木商工会議所にて。乞うご期待！



## 栃木市女性史研究会「あいの会」

登録 No. 0343

これまでの栃木の女性の歩みを書きとどめ、これからの女性に少しでも役に立てることができたら……との願いをもって活動しています。

平成14年に発足し、現在会員は18名。平成19年3月に栃木市で発行した『わたしたちが綴る栃木市の女性たち』の編さんに携わり、その後、自分たちで『伝えたい栃木に生きた女性たち 第1集』を編集・発行、続いてその第2集を24年3月に発行しました。これは、戦時体験に絞って、27名の貴重な体験をお聞きしたものです。

多くの方に読んでいただいて、改めて戦争の悲惨さと平和の大切さを感じてほしいと願っています。冊子は市内図書館・公民館に置いてあります。在庫も少しあります。

連絡先 ・0282-23-0951 梅村



『伝えたい 栃木に生きた女性たち 第2集』出版を祝う会



定例会のようす

## ・くらは登録団体活動紹介・

### れんげ畑の会

登録 No. 0333

私たち「れんげ畑の会」は、旧栃木市のとちぎ地域福祉計画の策定に携わったことをきっかけに、子どもの笑顔があるまちづくりに少しでもお手伝いができないかと、「れんげ畑」を作り、今年で9年目を迎えました。

秋に休耕田に種を蒔き、5月の連休ごろ畑を開放しています。

れんげ畑で、子ども達にのびのびと遊んでもらい、思い思いに親子や家族のふれあいの時間を過ごしていただきたいと考えています。

最近、子どもだけでなく、年配の方々にも、昔を懐かしんで楽しんでもらっています。



活動支援れんげの種  
売ってます！

### わたらせ未来基金

登録 No. 0334

●わたらせ未来基金は、2001年3月に発足し、「わたらせ未来プロジェクト」、「湿地保全・再生プロジェクト」を推進しています。

●わたらせ未来プロジェクトは、渡良瀬川上流・下流の連携を進め、流域の自然環境の保全・再生と環境保全型社会の構築をめざしています。また、湿地保全再生プロジェクトは、渡良瀬遊水地内に造成された環境学習フィールドにおいて湿地保全・再生のための作業や自然観察等を行ない、将来への賢明な利用を模索しながらより良い湿地をつくっていきます。

—参加してみませんか！—

☆年間活動内容

- ・ 渡良瀬湿地帯（渡良瀬遊水池）でのヨシ刈り、防火帯作りと刈ったヨシを利用して腐葉土を作成
- ・ 渡良瀬湿地帯（渡良瀬遊水池）での自然観察会や講演会
- ・ 足尾山地での植樹、草刈り等の上流域の緑化
- ・ 流域再発見のためのウォーキング、「ウォーク・the・わたらせ」
- ・ 環境学習フィールド内でのヤナギ・セイタカアワダチソウ除去と自然観察



2012年7月、ラムサール条約湿地登録された渡良瀬遊水地に出かけ、皆さんで歴史・自然を将来へつないでいきましょう。



## ..くから登録団体活動紹介..

### 夢歌 21

登録 No. 0335

聞く人と歌う人の両方が元気になる演奏がモットーのフォークデュオです。  
学校や福祉施設、図書館やサロンなど依頼を頂き、どこにでもお伺いしています。  
今までに 112 ヶ所の施設やイベントで歌ってきました。呼んで下さった方々に感謝しております。



それぞれの本業の合間をぬって、これからも地道に音楽活動を続けていきたいと思っております。

### ART STAGE どんぐりら

登録 No. 0336

ART STAGE どんぐりらは、ダンス・演劇等の舞台創造と、美術・音楽等のアートイベントプロデュースを栃木市より発信しているアートグループです。

9月1日・2日、栃木市栃木文化会館小ホールにおいて、どんぐりら主催、朗読を楽しむ会共催の「宮澤賢治の風まつり Vol 2・ろうどく劇とダンスによる星月夜の幻燈会」がのべ 650 名の観客をお迎えして行われました。

作品は、子ぎつねと子どもとの交流をあたたかく描いた『雪わたり』、ゴーシュが動物たちとの交流の中で成長していく『ゼロ弾きのゴーシュ』そして『雨ニモマケズ』の三作品です。絵本作家小林敏也氏のスライドが映し出され、チェリスト須田千香良氏の生演奏。その前で、10歳～大人 25 名が力いっぱい踊り、演じました。大好評で感動の声がたくさん寄せられました。

ART STAGE どんぐりらの、次回の企画をお楽しみに！



## とちのみキャラバン隊

登録 No. 0338

「障がい」と聞くと、皆さんはどのようなイメージを持ちますか？  
私達「とちのみキャラバン隊」は、目には見えない知的や発達障がいをもった子どもの理解啓発活動を、出前授業という形で活動している団体です。  
知的・発達障がい者・児との距離感を縮めるため、日々の実体験に基づき、分かりやすくお話ししていきます。  
出前授業では、実際に「あなたも」障がいを体験していただきます。  
その体験を通して、心の奥底にある、誰もがもっている「やさしい気持ち」そして「みんなちがって、みんないい」と思う気持ちに気づいてくれたらと思います。



## 第3コミュニティ地元学習会

登録 No. 0339

栃木の歴史を一緒に学びませんか？  
この会では、第三地区（沼和田町、河合町、境町）をはじめ、栃木市の昔の姿を、  
栃木の郷土史家であり栃木の歴史の生き証人でもある、熊倉精一さんから学んでいます。  
地元栃木市境町に生まれ育った熊倉さんは、御年92歳。定年退職後から30余年にわたり  
栃木の歴史を調査研究してこられ、旧家から持ち込まれる膨大な古文書の解読もしています。  
家に伝わる古文書の解読もしていただけます。  
歌麿の研究もされていて「歌麿通り」の名付け親でもあります。



- ◆ 栃木の町並（古地図に学ぶ） ◆ 巴波川の舟運
- ◆ 栃木の市いち ◆ 栃木における歌麿

などについて学んでいます。  
皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 毎月第2日曜日 13:30～
- 場 所 とちぎ市民活動推進センター

## ・くから登録団体活動紹介・

### 特定非営利活動法人 CO2 削減で地球を救う会

登録 No. 0344

任意団体からNPO法人になって3年目。会員を中心に栃木市界隈の里山整備をしてきました。今、里山は荒れ放題。篠竹と蔓草で広葉樹は活力をなくしています。

里山を彩る林は人の手入れがあって初めて成立するのだということを、整備活動で思い知らされました。今年から竹林を中心に整備活動をしています。

健康な自然環境の維持には、啓蒙活動も欠かせません。それで、去年は会員や一般を対象にキノコ栽培の実習を2回ほどしました。ナメコ、ヒラタケ、クリタケ。

今年も、小学生と保護者の親子を対象に竹祭りを実施しました。親子合わせて40人余りの参加者があり、竹馬作り、その日に切った生竹の樋（とい）での流しそうめん、みんな大はしゃぎ。

来年の竹祭りも、心ときめく面白い趣向で催します。

ボランティアさんの参加も歓迎ですよ。



### 栃木市更生保護女性会

登録 No. 0345

栃木市更生保護女性会は「女性」としての立場から、犯罪や、非行のない地域社会を目指して活動している全国規模のボランティア団体です。

栃木市会員 300 名。全国では 20 万人を超えます。

主な活動は、更生保護施設栃木明德会への支援協力、特に就業支援事業の一環の野菜（トウモロコシ等）の栽培・販売協力、矯正施設栃木刑務所矯正展出店協力や法務省提唱の「社会を明るくする運動」への協力、保護司会との連携で犯罪予防活動、更に研修を兼ねたレクリエーションなどを行っています。三町合併後広報紙「あじさい」を創刊・発行しました。

紫陽花の花のように力を併せて明るい社会を目指し、会員の輪を広げて活動していけるようとの思いを込めています。どうぞよろしく申し上げます。



矯正展 協力



就業支援・野菜販売



研修旅行

## とちぎアマチュアビデオライブラリー

登録 No. 0346

とちぎアマチュアビデオライブラリーは、「栃木市の今」をビデオで撮影、編集 DVD を作成する 6 名のアマチュアビデオグループです。市内の出来事、季節の変化、文化、歴史等々を取材、撮影、編集、DVD 作品を作成、記録保存をしています。

活動状況としては平成 23 年 1 月～12 月の 1 年間で 105 回の取材、撮影。平成 24 年 1 月～9 月の間で 85 回の取材、撮影をしています。この取材したテープをパソコンで編集した記録 DVD は、平成 22 年発足以来約 180 枚になります。制作した DVD は「くらは」に保管、貸し出し自由です。ぜひご視聴下さい。また、大平地区、藤岡地区に関係した作品は各図書館でも貸し出しをしています。私たちはボランティア的な活動をしており、ビデオ制作は原則無料で、DVD 1 枚を撮影協力の御礼としてプレゼントさせて頂いております。

(ただし、その後のダビング分は有料制作です。)

なお、栃木市 PR を目的に NHK 宇都宮放送局に投稿、月 1～3 回放映されています。NHK 総合テレビ、水曜日 18 時 40 分からの「とちぎ 640・マイビデオ」で放送されます。ぜひご覧下さい。

皆様に取材のお願いの際は、よろしくご協力願います。



## 栃木八木節連

登録 No. 0347

栃木八木節連は、栃木県の伝統民謡である八木節、発祥の地は足利市で、両毛地区に広まり、人々に愛されてきました。これからも多くの人々と交流を深め、心身共に、より健全な社会を目指すため活動を続けております。

八木節のテンポは、ブラジルサンバに似ており、観る人聴く人身体でリズムにのってきます。

10 月 14 日には、皆川地区コスモス祭りで盛大な演奏を披露しました。

私達もお客様と一体になり爽快なひとときでした。

これからのスケジュールは、12 月に皆川の太子神社で冬至祭り参加の予定です。

現在はそれに備え練習を重ねております。

また今回、平成 25 年に向け、メンバーを募っております。

男性女性共に、たくましく美しく、若返りの八木節にぜひ一度お友達を誘い、触れてみて下さい。

- ◆練習場 さくら保育園 さくら 3J ホール 2F
- ◆日 時 毎週木曜日 19:30～21:00
- ◆連絡先 090-9010-1855 (代表 ゆかわ)



## 朗読愛好会

登録 No. 0348



### されど朗読

“たかが朗読、されど朗読”朗読に魅せられた者が集まってできた会です。

作品の内容は、時代背景は、登場人物の性格は、作者が伝えたいものは……と、意見を交わす。朗読公演もできる限り拝聴して、作品の構成、声の出しかた、音量……等々、朗読の良さを学び取る。朗読公演の情報も欠かさない。その上で、音声表現を検討する。大きな声がいいのか小さな声か、ゆっくりか早口か、あるいは高い声か低い声か、……と、実際に声に出して読みながら考えていく。作品選びから始まって、話し合いは延々と続く。実はこの長い長い時間がよりよい朗読を生み出す力と考えている。

イタリヤ歌劇にベル・カントという歌唱法がある。高い声も低い声もすべての声が美しく、しかも聞き手の心に響くような声を追求しているのだそうだ。

朗読もそうありたいと願う。ただ朗々と読みつなぐことだけではなく、時には、とぎれとぎれに、あるいはつぶやきもあってよし、とにかく聞き手の心に響くような朗読を目指したいと話し合いを続けている。

今は、具体的な活動の場はないのですが、いつか必ずや市民の皆さんに、成果をおみせできる日の訪れることを夢見て“されど朗読”と頑張っています。



## とちぎの山車祭り伝承会

登録 No. 0349

祭りは参加して初めて楽しさを味わえる!!

とちぎの山車は日本一!! お祭りを担う人達はみんな、とちぎが日本一と思っています。

心意気はお祭りに表われます。みんなの思いが、2年に一度人形山車に結集されます。

祭り見る人、作る人、そのまた祭りの支え人。どんな立場でもいいんです。

自分に合った自分の立ち位置を見つけ、お祭りを楽しみましょう。

あなたの楽しむ姿を見て、あの人参加したくなります。

きみが楽しめば、みんなが心温かくなります。

お祭りは参加して初めて本当の楽しさが分かります。

本当の楽しさを知ってしまえば、もうあなたは伝承会に

入らなければ満足できないぞ!!

伝承会は、あなたを待っています。

楽しさの真ただ中、

心躍る伝承会に参加しましょう。

